

報告事項について

- (1) 局地的大気汚染の健康影響に関する疫学調査について 1
- (2) 水俣病対策について 2
- (3) 化学物質審査規制法の施行状況について 8
- (4) 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律に基づく第一種特定化学物質の
指定について 10
- (5) 官民連携既存化学物質安全性情報収集・発信プログラムの進捗状況について . 12
- (6) 化学物質環境実態調査の進捗状況について 31
- (7) 第3次環境基本計画における「化学物質の環境リスクの低減」戦略プログラム
について 35
- (8) 残留性有機汚染物質 (P O P s) 検討委員会第1回会合の結果について . . . 46
- (9) 「国際的な化学物質管理のための戦略的アプローチ」の採択について 48
- (10) 環境省における毒ガス問題への最近の取組状況について 50

局地的大気汚染の健康影響に関する疫学調査について

555百万円(530百万円)

環境保健部企画課保健業務室

1. 事業の概要

幹線道路沿道の局地的大気汚染と健康影響との関係については、十分な科学的知見がなく、国会における附帯決議において早期に調査を実施することが求められるとともに、大気汚染による健康影響に係る訴訟においても大きな争点となってきた。

平成17年度から平成22年度まで幹線道路沿道の住民を対象とした大規模な疫学調査「局地的大気汚染の健康影響に関する疫学調査 - **そら (SORA) プロジェクト** - 」を実施し、幹線道路沿道における局地的大気汚染と呼吸器疾患との関係についての解明を行うものである。

2. 事業計画

- (1) 学童(小学生)を対象とした5年間の追跡(コホート)調査(愛称:**そら (SORA) しらべ隊**)を平成17年度から開始したところであり、平成18年度以降も継続して調査する。(平成17年度から平成22年度)
- (2) 平成18年度より、未就学児を対象とした症例対照研究を実施する予定。(平成18年度から平成22年度)
- (3) 成人を対象とした調査を実施して、局地的大気汚染と健康影響との関係を評価する予定。(平成19年度以降)

3. 施策の効果

従来から医学的知見が不十分とされてきた幹線道路沿道の局地的大気汚染と呼吸器疾患との関係について、新たな知見を加え評価を行うことが出来る。

今後の水俣病対策について

平成 17 年 4 月 7 日
環 境 省

水俣病問題については、公害健康被害の補償等に関する法律（以下「公健法」という。）平成 7 年の政治解決等に基づき各種対策が講じられてきたところであるが、昨年 10 月の関西訴訟最高裁判決において国及び熊本県の責任が認められたことを受け、規制権限の不行使により水俣病の拡大を防止できなかったことを真摯に反省し、国として、ここにすべての水俣病被害者に対し謝罪の意を表する。

平成 18 年に水俣病公式確認から 50 年という節目の年を迎えるに当たり、平成 7 年の政治解決や今般の最高裁判決も踏まえ、医療対策等の一層の充実や水俣病発生地域の再生・融和（もやい直し）の促進等を行い、すべての水俣病被害者の方々が地域社会の中で安心して暮らしていけるようにするため、関係地方公共団体と協力して以下の対策を講ずるものとする。

1 判決確定原告に対する医療費の支給

関西訴訟及び熊本水俣病二次訴訟において損害賠償認容判決が確定した原告に対して、医療費（自己負担分）等の支給を行う。

2 総合対策医療事業の拡充

政治解決に基づき関係県と協力して環境保健行政の推進という観点から実施してきた総合対策医療事業について、高齢化の進展やこれまでの事業の実施上で明らかとなってきた課題等を踏まえ、以下のとおり拡充する。

保健手帳

医療費（自己負担分）について、1 か月の給付上限額を廃止する。また、はり・きゅう施術費及び温泉療養費について、利用回数制限（月 5 回）及び 1 回当たりの給付上限額（はり又はきゅう 1 回 1,500 円など）を廃止する。

あわせて、公健法の認定申請や裁判とは別の救済を図る道として、拡充後の保健手帳の申請受付を再開する。

医療手帳

医療手帳について、通院日数月2日以上となっている療養手当の支給要件を月1日以上に緩和する。はり・きゅう施術費の利用回数制限（月5回）及び1回当たりの給付上限額（はり又はきゅう1回1,500円など）を廃止するとともに、温泉療養費を支給対象として追加する。

3 水俣病問題に関する今後の取組

最高裁判決を重く受け止め、来年の水俣病公式確認50年に向けて、水俣病被害者の団体等及び市町村からのヒアリングの結果等も踏まえ、関係地方公共団体との連携を図りつつ、例えば以下のような施策の実施について検討する。

高齢化対応のための保健福祉施策の充実

水俣病被害者やその家族の高齢化に対応するため、介護予防の観点も含めた健康管理事業の充実といった施策の実施等。

水俣病被害者に対する社会活動支援等

胎児性患者や水俣病被害者の生活改善・社会活動の促進を図るため、それらに関連する活動や事業に対する支援、それらを行うボランティア団体等への支援、国立水俣病研究センターによる胎児性水俣病に関する社会的研究といった施策の実施等。

水俣病被害者の慰謝対策

すべての水俣病被害者を対象としたメモリアル事業等の、被害者に対して慰謝の気持ちを表す施策や水俣病発生地域の融和を図る施策の実施等。

環境保全の観点等からの地域の再生・振興対策

水俣病に関係する地点を活用し、水俣地域全体をフィールドミュージアム化する等、地域の再生・振興にも寄与する施策の実施等。

関係団体との連携及び国内外への情報発信の強化

国立水俣病総合研究センター及び情報センターの活用等により、関係団体との連携や水俣病に関する調査・研究及び情報の収集・保存、国内外への発信や国際協力を強化するための施策の実施等。

総合対策医療事業の拡充内容について

		現行制度	拡充後
総合対策医療事業	医療手帳	医療費 (自己負担分) ــ はりきゅう施術費 ・上限 月7,500円 ・月5回 はり又はきゅう <u>1回1500円</u> はりきゅう併用 <u>1回2000円</u> ــ 療養手当 ・入院 月23,500円 ・外来通院 月 <u>2日以上</u> 70歳以上 月21,200円 70歳未満 月17,200円	医療費 (自己負担分) ــ はりきゅう施術費 ・上限 月7,500円 ・ <u>回数制限廃止</u> ・ <u>1回当たりの上限廃止</u> ・ <u>温泉療養費の追加</u> ــ 療養手当 ・入院 月23,500円 ・外来通院 月 <u>1日以上</u> 70歳以上 月21,200円 70歳未満 月17,200円
	保健手帳	はりきゅう施術費、温泉療養費、 医療費 (自己負担分) ・上限 月7,500円 ・月5回 はり又はきゅう <u>1回1,500円</u> はりきゅう併用 <u>1回2,000円</u> 医療費 (通院) <u>1回1,500円</u> (入院) <u>1回7,500円</u> 温泉療養費 <u>1回1,000円</u>	医療費 (自己負担分) <u>全額支給</u> はりきゅう施術費、温泉療養費 ・上限 月7,500円 ・ <u>回数制限廃止</u> ・ <u>1回当たりの上限廃止</u>

新規保健手帳交付者には拡充後の保健手帳による支給を行う。

総合的な水俣病対策の充実強化

2,752百万円(1,685百万円)

総合環境政策局環境保健部企画課特殊疾病対策室
国立水俣病総合研究センター

1. 事業の概要

平成18年5月に水俣病公式確認50年の節目を迎えるに当たり、平成16年10月の関西訴訟最高裁判決や平成7年の政治解決も踏まえ、4月7日に発表した「今後の水俣病対策について」に基づき、医療対策等の拡充、被害者等の高齢化に対応するための保健福祉施策の充実、胎児性水俣病患者等への支援、水俣病発生地域の再生・融和（もやい直し）の促進、総合的な情報発信等を行う。

2. 事業計画

【拡充された総合対策医療事業の円滑な実施】

医療事業総額 2,069百万円(1,518百万円)

保健手帳の拡充内容 保健手帳分 555百万円 (40百万円)

- ・医療費（自己負担分）について、1か月の給付上限額を廃止し、全額支給
- ・はり・きゅう施術費及び温泉療養費の利用回数制限及び1回当たりの給付上限額の廃止

医療手帳の拡充内容 保健手帳分 1,514百万円(1,478百万円)

- ・療養手当の支給要件の緩和
- ・はり・きゅう施術費の利用回数制限及び1回当たりの給付上限額の廃止
- ・温泉療養費の支給対象への追加

【水俣病問題に関する今後の取組】 392百万円(120百万円)

高齢化対応のための保健福祉施策の充実

- ・健康管理事業の充実 138百万円 (86百万円)

- ・介護予防等在宅支援モデル研究の実施（国立水俣病総合研究センター） 43百万円(0)

水俣病被害者に対する社会活動支援等

- ・胎児性水俣病患者等の日常生活・社会活動支援 99百万円(0)
- ・胎児性水俣病に関する社会的研究の実施（国立水俣病総合研究センター） 10百万円(0)

水俣病被害者の慰謝対策

- ・水俣病公式確認50年行事の開催等への支援 20百万円(9百万円)

環境保全の観点等からの地域の再生・振興対策

- ・水俣病発生地域間の交流等の推進 5百万円(0)
- ・フィールドミュージアム事業の実施 13百万円(0)
- ・水俣病問題の環境学習等の推進 8百万円(0)

関係団体との連携及び国内外への情報発信の強化（国立水俣病総合研究センター）

- ・水俣病関連資料の収集・整理の充実及び国内外への情報発信の強化 31百万円(25百万円)
- ・水俣病関連アーカイブス事業の実施 25百万円 (0)

（その他） 291百万円(47百万円)

水俣病認定業務等関係

- ・認定業務促進事業 25百万円(21百万円)

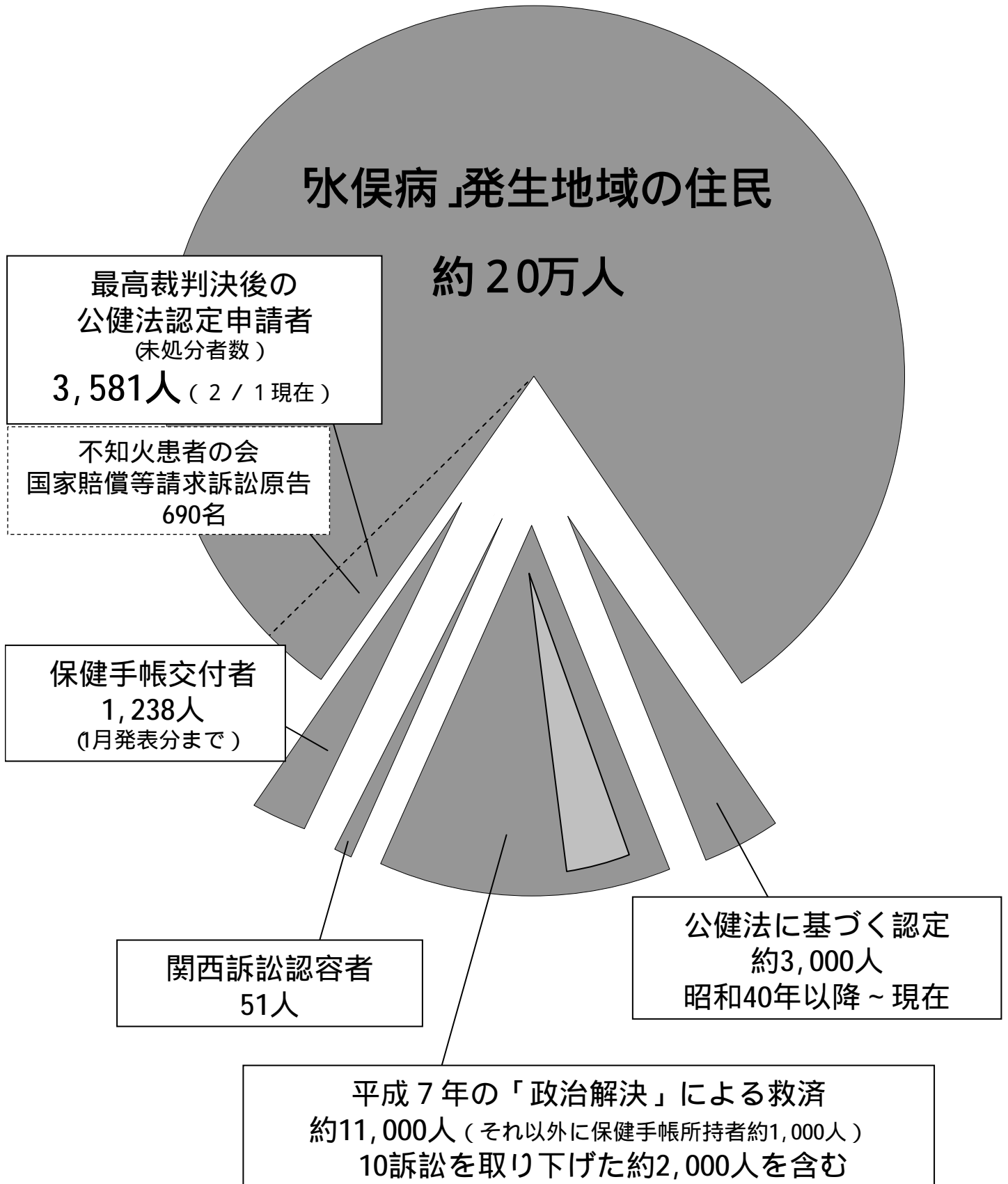
水俣病総合対策等（上記事業を除く）

- ・公害医療研究事業 178百万円(8百万円)
- ・水俣病検診機器整備事業 57百万円(7百万円)
- ・水俣病国際貢献推進事業 17百万円(11百万円)
- ・メチル水銀に係る健康影響調査研究事業 14百万円 (0)

3. 施策の効果

平成18年に水俣病公式確認から50年という節目の年を迎えるに当たり、平成7年の政治解決や今般の最高裁判決も踏まえ、医療対策等の一層の充実や水俣病発生地域の再生・融和（もやい直し）の促進等を行い、すべての水俣病被害者の方々が地域社会の中で安心して暮らしていけるようにするとともに、国内外への情報発信や後世への教訓の継承に資する。

水俣病」問題の広がり



平成 18 年 2 月 10 日
環境保健部化学物質審査室

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律の施行状況について

1. 化学物質審査小委員会における審議状況

平成 17 年 9 月から平成 18 年 1 月までに開催された化学物質審査小委員会における審議状況は、以下のとおり。

(1) 新規化学物質

第 48 ~ 53 回化学物質審査小委員会において、延べ 152 件の審査を行った。

通常審査の状況

- ・ 分解性、蓄積性、人への毒性及び動植物への毒性に係る試験結果が添付された届出 7 件に対して審査を実施。
- ・ 高分子化合物については、安定性試験等をもとに 72 件の審査を実施。
- ・ 良分解性化合物については、分解度試験をもとに 4 件の審査を実施。

低生産量新規化学物質の特例審査の状況

- ・ 難分解性であるが、高蓄積性でないと判定された物質については、毒性が不明であっても、製造・輸入数量の国内総量が 10 トン以下であること等について、3 大臣（環境大臣、厚生労働大臣及び経済産業大臣）の確認を受けることにより、製造・輸入が可能。これについて 63 件の審査を実施。
- ・ 上記の判定通知を受けた者が、製造・輸入予定数量の年間総量が 10 トンを超える場合等に、必要となる毒性試験の試験成績を提出することで、審査の継続を求めることが可能となっている。この審査の継続として 6 件の審査を実施。

(2) 既存化学物質

第 48 ~ 53 回化学物質審査小委員会において、計 75 物質について審議を行った。（生態影響の観点からは、うち 49 物質について審議を実施。）

なお、第 50、52 回化学物質審査小委員会における審査の結果、2-(2H-1,2,3-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4,6-ジ-tert-ブチルフェノールについて「継続的に摂取される場合には、人の健康を損なうおそれがある」と判定された。

そのため、当該物質を第一種特定化学物質として指定するための事務的な手続きを進めているところ。（資料 9 参照）

表．化学物質審査小委員会における平成17年9月以降の審議物質数

	第48回 H17.9.30	第49回 H17.10.28	第50回 H17.11.18	第51回 H17.12.22	第52回 H18.1.13	第53回 H18.1.13
審議物質数*	47	49	58	21	1	51
(新規化学物質)*	(29)	(49)	(25)	(21)	(0)	(28)
(既存化学物質)*	(18)	-	(33)	-	(1)	(23)

*延べ物質数（再審議物質はその都度計上した）

参考．化学物質審査小委員会における審議物質数（平成16年度以降）

	H16年度	H17年度 (4～1月)
審議物質数*	447	116
(新規化学物質)*	(353)	(116)
(既存化学物質)*	(94)	(0)

*延べ物質数（再審議物質はその都度計上した）

2．中間物等の特例に係る事前確認の状況

予定されている取扱いの方法等からみてその新規化学物質による環境の汚染が生ずるおそれがないものとして政令で定める場合（中間物、閉鎖系等用途、輸出専用品）に該当する旨の3大臣の事前確認を受けることにより、毒性等の判定を受けることなく、製造・輸入が可能となる。

平成17年度（平成18年1月末日まで）には172件の事前確認を実施した。（参考：平成16年度は409件）

3．規制対象物質の指定状況

	指定物質数	規制等の措置内容
第一種特定化学物質 (難分解性、高蓄積性、人又は高次捕食動物への長期毒性あり)	15	製造・輸入の許可制、使用の制限*等
第二種特定化学物質 (難分解性、人又は生活環境動植物への長期毒性あり、環境中に相当程度残留)	23	製造・輸入量の制限等
第一種監視化学物質 (難分解性、高蓄積性、人又は高次捕食動物への長期毒性不明)	25	製造・輸入量の実績の届出等
第二種監視化学物質 (難分解性、人への長期毒性の疑いあり)	842	
第三種監視化学物質 (難分解性、生態毒性あり)	(指定準備中)	

*製造・輸入・使用とも事実上禁止となっている。

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律に基づく

第一種特定化学物質の指定について

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）は、難分解性かつ高蓄積性であって、人又は高次捕食動物への長期毒性を有する化学物質を第一種特定化学物質として政令で指定し、その製造、輸入、使用等を規制（事実上禁止）している。

今般、2-(2H-1,2,3-ベンゾトiazol-2-イル)-4,6-ジ-^{ターシャリ}tert-ブチルフェノール（別紙参照）について、難分解性かつ高蓄積性であって、人への長期毒性を有すると考えられることから、これを第一種特定化学物質として指定することについて環境大臣から諮問を行った。これを受け、本年1月13日に開催された第52回中央環境審議会環境保健部会化学物質審査小委員会で審議した結果、「化審法施行令を改正し当該物質を第一種特定化学物質に指定することが適当」との結論が得られた。（なお、厚生労働省、経済産業省の関係審議会においても同様の結論が得られている。）

これを踏まえ、3省は今後、政令改正に向けた所定の手続きを行う。

当該物質の概要

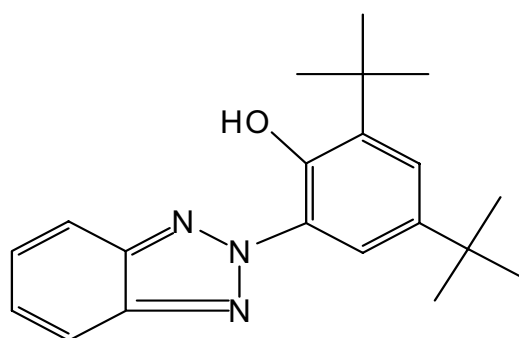
(1) 物質概要

IUPAC 名：2-(2H-1,2,3-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4,6-ジ-tert-ブチルフェノール

官報公示整理番号：5-3580, 5-3604

CAS NO：3846-71-7

化学構造式：



用途等： 紫外線吸収剤

製造・輸入量： 約 117t (平成16年度、化審法に基づく報告量)

環境モニタリングデータ： なし(今年度に調査実施中。)

(2) 有害性等

微生物等による化学物質の分解度試験の結果、酸素消費量から算出した平均分解度が0%、直接定量から算出した平均分解度が0%であり、自然的作用による化学的变化を生じにくい(難分解性)ものと考えられる。

魚介類の体内における化学物質の濃縮度試験の結果、被験物質の水中濃度に対する魚体中濃度の比で表される濃縮倍率が、水中濃度が1 μ g/Lの場合に1380 - 8180倍、水中濃度が0.1 μ g/Lの場合に2960 - 10000倍であり、生物の体内に蓄積されやすい(高蓄積性)ものと考えられる。

毒性については、主として、肝臓に対する軽微とは言い難い毒性影響が認められており、継続的に摂取される場合には人の健康を損なうおそれ(人への長期毒性)があるものと考えられる。

官民連携既存化学物質安全性情報収集・発信プログラム
(Japan チャレンジプログラム)のスポンサー登録状況
(平成17年12月末現在)について(お知らせ)

平成18年1月19日(木)
環境省環境保健部化学物質審査室
室長：森下 哲(内 6309)
室長補佐：大井 通博(内 6324)
係長：鈴木 克彦(内 6329)

平成17年6月、環境省は、厚生労働省及び経済産業省とともに、産業界と連携して、既存化学物質の安全性情報の収集を加速化し、化学物質の安全性について広く国民に発信していくことを目的とした「官民連携既存化学物質安全性情報収集・発信プログラム(Japan チャレンジプログラム)」(別紙「参考」参照)を立ち上げました。

本プログラムは、経済協力開発機構(OECD)等における国際的な取組と連動して、産業界から安全性情報の自主的な収集にあたる「スポンサー」を募りつつ進めることとなっております。

これまでに、55企業及び3団体から自主的な参画を得、海外で情報収集予定のない71物質についてスポンサー登録が行われました(別紙「リスト」参照)ので、お知らせします。

1. スポンサー登録状況について

(1) 概要

平成17年12月末の時点で、55企業及び3団体から自主的な参画を得、海外で情報収集の予定がない71物質について、安全性情報の自主的な収集にあたるスポンサー登録が行われました。

これは、本プログラムにおいてスポンサーを募り、情報収集を行うこととしている物質のおよそ5割弱にあたります。

(前回公表の平成17年9月末時点からは、新たに9企業及び1団体の参画を得、新たに9物質についてスポンサー登録が行われました。)

(2) コンソーシアムの形成やカテゴリー評価への取組について

複数の企業がコンソーシアム¹を形成して情報収集にあたる事例は、前回の7件に加えて新たに3件確定し、10件となりました。このほかにも現在計画中の案件が見られますので、今後もこのような形態によるスポンサー登録が増加することが期待されます。

また、類似する構造を持つ複数の化学物質をグループ化して評価するカテゴリー評価²のような新しい評価手法への積極的な取組も引き続き検討されております。

1：コンソーシアム...本プログラムにおいては、複数の事業者が共同してスポンサーとなり、情報収集を行う形態を指す。

2：カテゴリー評価...類似の構造を持つ複数の化学物質からなる化学物質のグループを1つにまとめること（カテゴリーの形成）により、試験データのない個別の物質についても評価できる場合があり、個別に評価を進める場合よりも必要な試験の数を減らすことができる。

(3) 企業別概観

前回の公表時から新たに9企業によるスポンサー登録が行われました。中でも、三菱商事(株)からは5物質についてスポンサー登録が行われ、製造業者のみならず輸入業者である商社も化学物質の安全性情報の収集に積極的に取り組むことが明らかになりました。

また、業界を挙げて安全性の確保に取り組む事例として、新たに1団体（シリコン工業会）からのスポンサー登録が行われました。

(4) OECD等の取組への参画実績について

OECD等、海外において本プログラムと同様の趣旨で進められている取組に参画した実績についても新たに報告されておりますので、今回も参考に紹介しております。（別紙「参考リスト」参照）

2. スポンサー登録状況の次回公表予定などについて

環境省におきましては、厚生労働省及び経済産業省とともに、政府自らも積極的な情報収集に努めるとともに、今後とも産業界と連携を図りながら、本プログラムの円滑な推進を図るべく、より多くの企業の参画を呼びかけて参ります。

今回は、平成18年3月末までの登録を目途にスポンサー登録状況を取りまとめ、公表する予定です。

官民連携既存化学物質安全性情報収集・発信プログラム (Japan チャレンジプログラム) について

1. 背景

既存化学物質の安全性の点検は、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）の制定（1973年）の際、国会の附帯決議により、国が実施することとされた（注：既存化学物質とは、化審法公布時に、現に製造又は輸入が行われていた化学物質を指す）。これまで国は、有害性項目（分解性、蓄積性、毒性、生態毒性等）について安全性点検を実施（参考1参照）。その加速化が必要な状況にある。

2003年の化審法改正に際し、産業界と国が連携して既存化学物質の安全性点検を計画的に実施すべきとの審議会の提言や国会の附帯決議が行われた。

このため、厚生労働省、経済産業省及び環境省は、2005年6月に、産業界と連携して、既存化学物質の安全性情報を収集するとともに、広く国民に情報発信する「官民連携既存化学物質安全性情報収集・発信プログラム（通称 Japan チャレンジプログラム）」を立ち上げた。

2. プログラムの概要

〔目的〕 化学物質の安全性情報の国民への発信

〔実施体制〕 産業界と国が連携して取組（事業者の参加は自主的）（参考2参照）

〔対象物質〕 リスクの観点から優先度の高い物質から情報収集

〔対象情報〕 OECDにおいて有害性の初期評価に必要とされている項目

〔情報発信〕 収集した情報をインターネット等を通じて公表

3. 進め方

国内製造・輸入量が1,000トン以上の優先情報収集対象物質（約700物質）をリストとして公表。

データ取得の重複を防止するため、国内外で情報収集の予定あるものを除いた物質について、官民連携により情報を収集。これらの化学物質の安全性情報を収集するスポンサーの募集を2005年6月に開始。

2008年度までにこれらの化学物質の安全性情報を収集する計画。

毎年度末には進捗状況を確認するとともに、2008年4月以降に、プログラムの進捗状況及び成果をとりまとめて中間評価を実施。

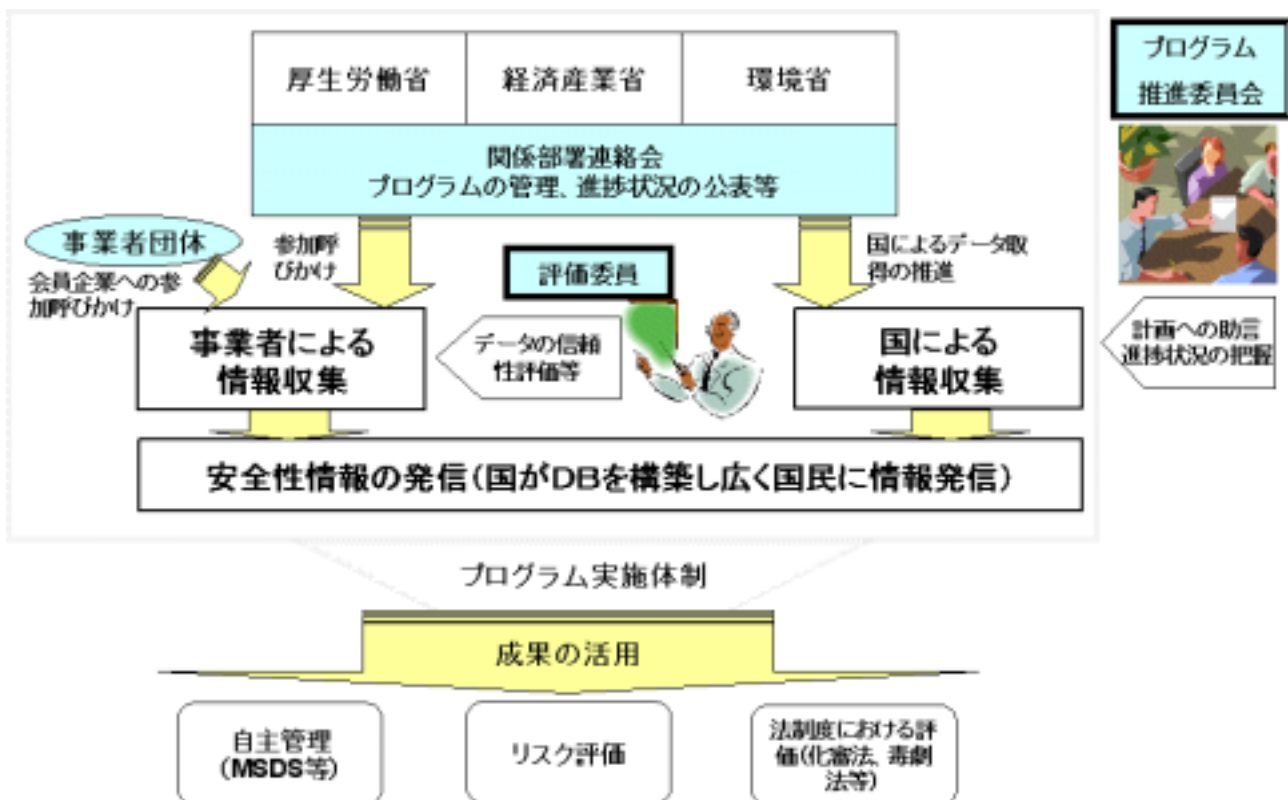
(参考1) 既存化学物質の点検状況

国内外の取組	件数
我が国政府における既存化学物質の点検状況	
分解性・蓄積性	1 4 5 5
人毒性	2 7 5
生態毒性	4 3 8
OECD高生産量化学物質(HPV)点検プログラムで評価済みの物質数	約500

(注1) 「我が国政府における既存化学物質の点検状況」の各項目の件数は、2004年度までに調査済み及び調査着手済みの物質数。

(注2) 「OECD高生産量化学物質(HPV)点検プログラムで評価済みの物質」は、2004年までに評価済みの物質数。

(参考2) プログラムの実施体制



Japanチャレンジプログラムのスポンサー登録状況

(1)優先情報収集対象物質リスト

注1)既に情報収集済、あるいは予定ありの物質については、情報収集に参画した旨報告のあった企業を記載。
注2) はコンソーシアムの幹事会社

CAS番号	英文名称	(参考)日本語名称	国際的情報収集状況	スポンサー企業等
50-00-0	formaldehyde	ホルムアルデヒド	OECD評価済み	デュボン(株) BASF AG 三菱瓦斯化学(株)
50-70-4	D-glucitol	D-ソルビトール		三菱商事(株)
50-81-7	ascorbic acid	L-アスコルビン酸	OECD評価済み	
51-28-5	2,4-dinitrophenol	2,4-ジニトロフェノール	OECD評価予定	
56-23-5	Carbon tetrachloride	四塩化炭素	OECD評価予定	旭硝子(株)
56-40-6	glycine	アミノ酢酸 (別名グリシン)		【グリシンコンソーシアム】 有機合成薬品工業(株) (株)エービーアイコーポレーション 昭和電工(株)
56-81-5	glycerol	グリセリン	OECD評価済み	
57-10-3	palmitic acid, pure	パルミチン酸	ICAI情報収集予定	
57-11-4	stearic acid, pure	ステアリン酸	ICAI情報収集予定	
57-13-6	urea	尿素	OECD評価済み	BASF AG
57-55-6	propane-1,2-diol	1,2-プロパンジオール	OECD評価済み	
57-88-5	cholesterol	コレステロール		
58-56-0	pyridoxine hydrochloride	ピリドキシン塩酸塩		
58-86-6	xylose, pure	キシロース		三菱商事(株)
59-51-8	DL-methionine	DL-メチオニン		日本科学飼料協会
60-00-4	Ethylenediaminetetraacetic acid	エチレンジアミン四酢酸	OECD評価済み	
60-12-8	2-phenylethanol	2-フェニルエチルアルコール	USチャレンジ情報収集予定	住友化学(株)
60-33-3	linoleic acid, pure	リノール酸	ICAI情報収集予定	
62-53-3	aniline	アニリン	OECD評価済み	
62-56-6	Thiourea	チオ尿素		
64-02-8	tetrasodium ethylenediaminetetraacetate	エチレンジアミン四酢酸ナトリウム	OECD評価済み	
64-17-5	ethanol	エタノール	OECD評価済み	
64-18-6	formic acid	ギ酸	OECD評価予定	BASF AG
64-19-7	acetic acid, of a concentration of more than 10 per cent, by weight, of acetic acid	酢酸	OECD評価予定	
64-67-5	diethyl sulphate	硫酸ジエチル	USチャレンジ情報収集予定	
67-48-1	choline chloride	N,N,N-トリメチル-2-ヒドロキシエチルアンモニウムクロライド (別名塩化コリン)	OECD評価済み	BASF AG
67-56-1	methanol	メタノール	OECD評価済み	BASF AG
67-63-0	propan-2-ol	イソプロピルアルコール	OECD評価済み	
67-64-1	acetone	アセトン	OECD評価済み	
67-66-3	Trichloromethane	トリクロロメタン (別名クロロホルム)	OECD評価予定	
67-68-5	dimethyl sulfoxide	ジメチルスルホキシド	USチャレンジ情報収集予定	
68-04-2	trisodium citrate	クエン酸ナトリウム	USチャレンジ情報収集予定	
68-11-1	mercaptoacetic acid	メルカプト酢酸	OECD評価予定	
68-12-2	Dimethylformamide	N,N-ジメチルホルムアミド	OECD評価済み	デュボン(株) BASF AG 三菱瓦斯化学(株)
69-72-7	salicylic acid	サリチル酸	ICAI情報収集予定	
71-23-8	propan-1-ol	1-プロパノール	OECD評価予定	
71-36-3	butan-1-ol	1-ブタノール	OECD評価済み	BASF Corporation
71-41-0	pentan-1-ol	1-ペンタノール	OECD評価予定	
71-43-2	benzene, pure	ベンゼン	OECD評価済み	
71-55-6	1,1,1-trichloroethane	1,1,1-トリクロロエタン	OECD評価予定	
74-82-8	methane in gaseous state	メタン	USチャレンジ情報収集予定	
74-83-9	Methane, bromo-	ブロモメタン (別名臭化メチル)	OECD評価済み	
74-85-1	ethylene, pure	エチレン	OECD評価済み	
74-86-2	acetylene	アセチレン	USチャレンジ情報収集予定	
74-87-3	Monochloromethane	クロロメタン (別名塩化メチル)	OECD評価済み	旭硝子(株)
74-89-5	methylamine, in aqueous solution	メチルアミン	OECD評価予定	デュボン(株) BASF Corporation 三菱瓦斯化学(株)
74-98-6	propane liquefied	プロパン	USチャレンジ情報収集予定	
75-00-3	Ethyl chloride	クロロエタン	OECD評価予定	住友化学(株)
75-01-4	Vinyl chloride	クロロエチレン (別名塩化ビニル)	OECD評価済み	旭硝子(株) 東ソー(株)
75-05-8	acetonitrile	アセトニトリル	OECD評価済み	

CAS番号	英文名称	(参考)日本語名称	国際的情報収集状況	スポンサー企業等
75-07-0	acetaldehyde	アセトアルデヒド		【アセトアルデヒドコンソーシアム】 昭和電工(株) 協和発酵ケミカル(株) 住友化学(株) 電気化学工業(株)
75-09-2	Dichloromethane	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	OECD評価予定	旭硝子(株)
75-10-5	difluoromethane	ジフルオロメタン	OECD評価済み	デュボン(株)
75-12-7	formamide	ギ酸アミド	OECD評価予定	BASF AG
75-21-8	ethylene oxide	エチレンオキシド	ICCA情報収集予定	BASF Corporation
75-28-5	isobutane	イソブタン	USチャレンジ情報収集予定	
75-35-4	1,1-Dichloroethylene	1,1-ジクロロエチレン (別名塩化ビニリデン)	OECD評価予定	(株)クレハ
75-37-6	1,1-difluoroethane	1,1-ジフルオロエタン	USチャレンジ情報収集予定	デュボン(株)
75-44-5	phosgene	二塩化カルボニル (別名ホスゲン)	USチャレンジ情報収集予定	
75-45-6	chlorodifluoromethane	クロロジフルオロメタン (別名HCFC - 22)	OECD評価予定	デュボン(株)
75-50-3	trimethylamine, in aqueous solution	トリメチルアミン	OECD評価予定	デュボン(株) BASF Corporation 三菱瓦斯化学(株)
75-56-9	methyloxirane	1,2-エポキシプロパン (別名酸化プロピレン)	OECD評価済み	
75-59-2	tetramethylammonium hydroxide	テトラメチルアンモニウムヒドロキシド	OECD評価予定	
75-64-9	tert-butylamine	t-ブチルアミン	OECD評価予定	住友化学(株) BASF Corporation
75-65-0	2-methylpropan-2-ol	2-メチルプロパン-2-オール (別名tert-ブチルアルコール)	USチャレンジ情報収集予定	
75-68-3	1-chloro-1,1-difluoroethane	1-クロロ-1,1-ジフルオロエタン (別名HCFC - 142b)	OECD評価済み	旭硝子(株) デュボン(株)
75-77-4	chlorotrimethylsilane	トリメチルクロロシラン	OECD評価予定	シリコン工業会
75-79-6	trichloro(methyl)silane	メチルトリクロロシラン	OECD評価予定	シリコン工業会
75-86-5	2-hydroxy-2-methylpropionitrile	アセトシアンヒドリン	OECD評価済み	
75-91-2	tert-Butylhydroperoxide	tert-ブチル = ヒドロペルオキシド	OECD評価済み	
76-06-2	trichloronitromethane	トリクロロニトロメタン (別名クロロピクリン)		農薬工業会
77-73-6	3a,4,7,7a-tetrahydro-4,7-methanoindene	ジシクロペンタジエン	OECD評価済み	
77-78-1	dimethyl sulphate	硫酸ジメチル	OECD評価済み	
77-90-7	tributyl O-acetyl citrate	アセチルクエン酸トリブチル	USチャレンジ情報収集予定	
77-92-9	citric acid	クエン酸	OECD評価済み	
77-99-6	propylidynetrimethanol	2-エチル-2-ヒドロキシメチル-1,3-プロパンジオール	OECD評価済み	
78-59-1	3,5,5-trimethylcyclohex-2-enone	1,5,5-トリメチル-1-シクロヘキセン-3-オン	OECD評価済み	
78-67-1	2,2'-dimethyl-2,2'-azodipropionitrile	2,2'-ジメチル-2,2'-ジアゼンジイルビス(プロパンニトリル) (別名:2,2'-アゾビスイソブチロニトリル)	OECD評価済み	
78-70-6	linalool	3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	OECD評価済み	BASF AG
78-78-4	2-methylbutane	イソペンタン	OECD評価予定	
78-79-5	isoprene	イソプレン	OECD評価予定	BASF AG
78-83-1	2-methylpropan-1-ol	イソブタノール	OECD評価済み	BASF Corporation
78-84-2	isobutyraldehyde	イソブチルアルデヒド	OECD評価済み	
78-87-5	1,2-Dichloropropane	1,2-ジクロロプロパン	OECD評価済み	旭硝子(株)
78-93-3	butanone	2-ブタン	OECD評価済み	
78-96-6	1-aminopropan-2-ol	1-アミノプロパン-2-オール	OECD評価予定	BASF Corporation
79-00-5	1,1,2-Trichloroethane	1,1,2-トリクロロエタン	OECD評価済み	
79-01-6	trichloroethylene	トリクロロエチレン	OECD評価済み	
79-06-1	acrylamide	アクリルアミド	OECD評価済み	
79-10-7	acrylic acid	アクリル酸	OECD評価済み	
79-11-8	chloroacetic acid	クロロ酢酸	OECD評価済み	
79-39-0	methacrylamide	メタクリルアミド	OECD評価済み	
79-41-4	methacrylic acid	メタクリル酸	OECD評価済み	
79-94-7	2,2',6,6'-tetrabromo-4,4'-isopropylidenediphenol	2,2'-ビス(4-ヒドロキシ-3,5-ジプロモフェニル)プロパン	OECD評価予定	
80-05-7	4,4'-isopropylidenediphenol	4,4'-イソプロピリデンジフェノール (別名ビスフェノールA)	OECD評価済み	
80-09-1	4,4'-sulphonyldiphenol	4,4'-スルホニルジフェノール	OECD評価予定	
80-43-3	bis(alpha,alpha-dimethylbenzyl) peroxide	ジクミレニルオキシド	OECD評価予定	
80-62-6	methyl methacrylate	メタクリル酸メチル	OECD評価済み	
84-65-1	anthraquinone	アントラキノン		川崎化成工業(株) 日本蒸溜工業(株)
84-74-2	dibutyl phthalate	フタル酸ジ-n-ブチル	OECD評価済み	
85-41-6	phthalimide	フタルイミド	OECD評価予定	三星化学工業(株)
85-44-9	phthalic anhydride	無水フタル酸	OECD評価予定	BASF Corporation 三菱瓦斯化学(株)
87-90-1	symclosene	1,3,5-トリクロロイソシアヌール酸	USチャレンジ情報収集予定	四国化成工業(株)
88-44-8	4-aminotoluene-3-sulphonic acid	アミノトルエンスルホン酸	OECD評価済み	三星化学工業(株)
88-60-8	6-tert-butyl-m-cresol	2-tert-ブチル-5-メチルフェノール	OECD評価済み	住友化学(株)
88-72-2	2-nitrotoluene	2-ニトロトルエン	OECD評価済み	

CAS番号	英文名称	(参考)日本語名称	国際的情報収集状況	スポンサー企業等
88-73-3	1-chloro-2-nitrobenzene	o-クロロニトロベンゼン	OECD評価済み	
89-04-3	trioctyl benzene-1,2,4-tricarboxylate	トリメリッ酸 - トリ- n- オクチルエステル	OECD評価予定	
89-32-7	benzene-1,2,4,5-tetracarboxylic dianhydride	1,2,4,5-ベンゼンテトラカルボン酸無水物		【PMDAコンソーシアム】 三菱瓦斯化学(株) エムジーシー デュボン(株) ダイセル化学工業(株)
89-61-2	2,5-Dichloronitrobenzene	1,4-ジクロロ-2-ニトロベンゼン	OECD評価済み	
89-98-5	2-chlorobenzaldehyde	o-クロロベンズアルデヒド		
91-20-3	naphthalene, pure	ナフタレン	OECD評価済み	
91-22-5	quinoline	キノリン		
91-57-6	2-methylnaphthalene	2-メチルナフタレン		
91-76-9	6-phenyl-1,3,5-triazine-2,4-diyldiamine	2,4-ジアミノ-6-フェニル-1,3,5-トリアジン	OECD評価済み	
91-94-1	3,3'-Dichlorobenzidine	3,3'-ジクロロベンジジン		和歌山精化工業(株)
92-52-4	biphenyl	ビフェニル	USチャレンジ情報収集予定	
92-84-2	phenothiazine	フェンチアジン		
92-88-6	biphenyl-4,4'-diol	4,4'-ジヒドロキシ-ジフェニル		
93-68-5	2'-methylacetacetanilide	N-アセトアセチル-2-メチルアニリン	OECD評価済み	三星化学工業(株)
94-36-0	dibenzoyl peroxide	ジベンゾイルパーオキサイド	OECD評価済み	
95-13-6	indene	インデン		
95-31-8	N-tert-butylbenzothiazole-2-sulphenamide	N-(tert-ブチル)-2-ベンゾチアゾリルスルフェンアミド	OECD評価済み	
95-33-0	N-cyclohexylbenzothiazole-2-sulphenamide	N-シクロヘキシル-2-ベンゾチアゾールスルフェンアミド	OECD評価予定	
95-47-6	o-xylene	o-キシレン	OECD評価済み	三菱化学(株)
95-48-7	o-cresol	o-クレゾール	OECD評価済み	
95-49-8	2-chlorotoluene	o-クロロトルエン	OECD評価済み	
95-50-1	o-Dichlorobenzene	o-ジクロロベンゼン	OECD評価済み	(株)クレハ
95-51-2	o-Chloroaniline	o-クロロアニリン		
95-53-4	2-Methylaniline	o-トレイジン	OECD評価済み	BASF AG
95-54-5	o-phenylenediamine	o-フェニレンジアミン	OECD評価予定	デュボン(株)
95-63-6	1,2,4-trimethylbenzene	1,2,4-トリメチルベンゼン	OECD評価予定	
95-73-8	2,4-dichlorotoluene	2,4-ジクロロトルエン	OECD評価済み	
95-93-2	1,2,4,5-tetramethylbenzene	1,2,4,5-テトラメチルベンゼン		
96-05-9	allyl methacrylate	メタクリル酸アリル	OECD評価予定	BASF Corporation 三菱瓦斯化学(株)
96-10-6	diethylaluminium chloride	ジエチルアルミニウムクロライド	USチャレンジ情報収集予定	
96-29-7	butanone oxime	ブタン-2-オン=オキシム	OECD評価済み	宇部興産(株)
96-33-3	methyl acrylate	アクリル酸メチル	OECD評価済み	BASF AG 三菱化学(株)
96-48-0	gamma-butyrolactone	- ブチロラクトン	USチャレンジ情報収集予定	
96-76-4	2,4-di-tert-butylphenol	2,4-ジ-tert-ブチルフェノール	USチャレンジ情報収集予定	
97-36-9	2',4'-dimethylacetacetanilide	2,4'-ジメチルアセトアセトアニリド		
97-65-4	itaconic acid	イタコン酸	OECD評価済み	
97-86-9	isobutyl methacrylate	メタクリル酸イソブチル	OECD評価済み	BASF AG
97-88-1	butyl methacrylate	メタクリル酸ブチル	OECD評価済み	BASF AG 三菱瓦斯化学(株)
97-93-8	triethylaluminium	トリエチルアルミニウム	USチャレンジ情報収集予定	
98-29-3	4-tert-butylpyrocatechol	4-tert-ブチルカテコール		【TBCコンソーシアム】 大日本インキ化学工業(株) ローディア ジャパン(株)
98-54-4	4-tert-butylphenol	4-tert-ブチルフェノール	OECD評価済み	
98-73-7	4-tert-butylbenzoic acid	p-tert-ブチル安息香酸	OECD評価予定	
98-82-8	cumene	イソプロピルベンゼン	OECD評価済み	
98-83-9	2-phenylpropene	- メチルスチレン	OECD評価済み	
98-88-4	benzoyl chloride	塩化ベンゾイル	USチャレンジ情報収集予定	
98-95-3	Nitrobenzene	ニトロベンゼン	OECD評価予定	
99-62-7	1,3-diisopropylbenzene	m-ジイソプロピルベンゼン	USチャレンジ情報収集予定	
99-63-8	isophthaloyl dichloride	イソフタル酸ジクロリド	ICA情報収集予定	デュボン(株)
99-99-0	4-nitrotoluene	4-ニトロトルエン	OECD評価済み	
100-00-5	p-Chloronitrobenzene	p-クロロニトロベンゼン	OECD評価済み	
100-18-5	1,4-diisopropylbenzene	p-ジイソプロピルベンゼン	USチャレンジ情報収集予定	
100-20-9	terephthaloyl dichloride	テレフタル酸クロライド	ICA情報収集予定	デュボン(株)
100-21-0	terephthalic acid	テレフタル酸	OECD評価済み	
100-41-4	ethylbenzene	エチルベンゼン	OECD評価済み	
100-42-5	styrene	スチレン	OECD評価済み	
100-44-7	alpha-chlorotoluene	ベンジル = クロリド(別名塩化ベンジル)	OECD評価済み	
100-51-6	benzyl alcohol	ベンジルアルコール	OECD評価済み	
100-97-0	methenamine	1,3,5,7-テトラアザトリシクロ [3.3.1.1(3,7)] デカン(別名ヘキサメチレンテトラミン)	OECD評価予定	
101-14-4	3,3'-Dichloro-4,4'-diaminodiphenylmethane	4,4'-ジアミノ-3,3'-ジクロロジフェニルメタン(別名4,4'-メチレンビス(2-クロロアニリン))		

CAS番号	英文名称	(参考)日本語名称	国際的情報収集状況	スポンサー企業等
101-43-9	cyclohexyl methacrylate	メタクリル酸シクロヘキシル		【CHMAコンソーシアム】 旭化成(株) 三菱瓦斯化学(株)
101-68-8	4,4'-methylenediphenyl diisocyanate	メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート	OECD評価済み	
101-77-9	4,4'-Diaminodiphenylmethane	4,4'-ジアミノジフェニルメタン(別名4,4'-メチレンジアニリン)	OECD評価済み	
101-83-7	dicyclohexylamine	ジシクロヘキシルアミン	OECD評価予定	
102-01-2	acetoacetanilide	アセト酢酸アニリド	OECD評価済み	
102-71-6	2,2',2''-nitrotriethanol	トリエタノールアミン	OECD評価済み	
102-76-1	triacetin	トリアセチン	OECD評価済み	
103-11-7	2-ethylhexyl acrylate	アクリル酸 2-エチルヘキシル	OECD評価済み	
103-23-1	bis(2-ethylhexyl) adipate	アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)	OECD評価済み	
104-76-7	2-ethylhexan-1-ol	2-エチルヘキサノール	OECD評価済み	
104-83-6	alpha,4-dichlorotoluene	4,4'-ジクロロトルエン		
105-05-5	1,4-diethylbenzene	ジエチルベンゼン	OECD評価済み	
105-45-3	methyl acetoacetate	アセト酢酸メチル	USチャレンジ情報収集予定	
105-53-3	diethyl malonate	マロン酸ジエチル	OECD評価予定	
105-56-6	ethyl cyanoacetate	エチルシアシアセート	ICA情報収集予定	
105-60-2	epsilon-caprolactam	ε-カプロラクタム	OECD評価済み	宇部興産(株) 住友化学(株) BASF AG 三菱化学(株)
106-42-3	p-xylene	p-キシレン	OECD評価済み	三菱化学(株) 三菱瓦斯化学(株)
106-44-5	p-cresol	p-クレゾール	OECD評価済み	住友化学(株)
106-46-7	1,4-dichlorobenzene	p-ジクロロベンゼン	OECD評価済み	
106-49-0	p-toluidine	p-トルイジン	OECD評価予定	
106-62-7	2-(2-hydroxypropoxy)propanol	ジプロピレングリコール		
106-89-8	1-chloro-2,3-epoxypropane	エピクロロヒドリン	ICA情報収集予定	旭硝子(株) 住友化学(株)
106-91-2	2,3-epoxypropyl methacrylate	メタクリル酸 2,3-エポキシプロピル	OECD評価済み	三菱瓦斯化学(株)
106-92-3	1-Allyloxy-2,3-epoxypropane	1-アリルオキシ-2,3-エポキシプロパン	OECD評価予定	
106-94-5	1-bromopropane	1-ブロムプロパン		東ソー(株)
106-97-8	butane, pure	ブタン	USチャレンジ情報収集予定	
106-98-9	but-1-ene	1-ブテン	OECD評価済み	BASF AG
106-99-0	buta-1,3-diene	1,3-ブタジエン	OECD評価済み	
107-01-7	2-butene	2-ブテン	OECD評価済み	BASF AG
107-02-8	acrylaldehyde	アクリロレイン	OECD評価済み	
107-05-1	3-chloropropene	3-クロロプロペン(別名塩化アリル)	OECD評価済み	
107-06-2	1,2-Dichloroethane	1,2-ジクロロエタン	OECD評価済み	旭硝子(株) 東ソー(株)
107-13-1	acrylonitrile	アクリロニトリル	OECD評価済み	
107-15-3	ethylenediamine	エチレンジアミン	OECD評価済み	東ソー(株) BASF Corporation
107-18-6	allyl alcohol	2-プロペン-1-オール	OECD評価予定	昭和電工(株)
107-21-1	ethane-1,2-diol	エチレングリコール	OECD評価済み	BASF Corporation 三菱化学(株)
107-22-2	glyoxal	グリオキサール	OECD評価済み	
107-35-7	taurine	タウリン		
107-64-2	dimethyldioctadecylammonium chloride	ジメチルジオクタデシルアンモニウムクロライド	OECD評価済み	
107-88-0	butane-1,3-diol	1,3-ブタンジオール	USチャレンジ情報収集予定	
107-95-9	beta-alanine	β-アラニン		有機合成薬品工業(株)
107-98-2	1-methoxypropan-2-ol	1-メトキシ-2-ヒドロキシプロパン	OECD評価済み	
108-01-0	2-dimethylaminoethanol	N,N-ジメチルエタノールアミン	OECD評価済み	
108-05-4	vinyl acetate	酢酸ビニル	OECD評価予定	
108-10-1	4-methylpentan-2-one	メチルイソブチルケトン	OECD評価済み	
108-24-7	acetic anhydride	無水酢酸	OECD評価済み	
108-31-6	maleic anhydride	無水マレイン酸	OECD評価済み	
108-32-7	propylene carbonate	2-オキソ-4-メチル-1,3-ジオキサラン	USチャレンジ情報収集予定	
108-38-3	m-xylene	m-キシレン	OECD評価済み	住友化学(株) 三菱瓦斯化学(株)
108-39-4	m-cresol	m-クレゾール	OECD評価済み	住友化学(株)
108-45-2	m-Phenylenediamine	m-フェニレンジアミン	OECD評価予定	デュボン(株)
108-46-3	resorcinol	レゾルシン	OECD評価予定	住友化学(株)
108-59-8	dimethyl malonate	マロン酸ジメチル	OECD評価予定	
108-65-6	2-methoxy-1-methylethyl acetate	1-メトキシ-2-プロピルアセート	OECD評価済み	
108-67-8	mesitylene	1,3,5-トリメチルベンゼン	OECD評価済み	
108-77-0	2,4,6-trichloro-1,3,5-triazine	2,4,6-トリクロロ-1,3,5-トリアジン	OECD評価済み	
108-78-1	melamine	メラミン	OECD評価済み	
108-80-5	cyanuric acid	イソシアヌール酸	OECD評価済み	
108-83-8	2,6-dimethylheptan-4-one	ジイソブチルケトン	OECD評価済み	
108-88-3	toluene	トルエン	OECD評価済み	

CAS番号	英文名称	(参考)日本語名称	国際的情報収集状況	スポンサー企業等
108-90-7	chlorobenzene	クロロベンゼン	USチャレンジ情報収集予定	(株)クレハ
108-91-8	cyclohexylamine	シクロヘキシルアミン	OECD評価予定	BASF Corporation
108-93-0	cyclohexanol	シクロヘキサノール	USチャレンジ情報収集予定	住友化学(株)
108-94-1	cyclohexanone	シクロヘキサノン	OECD評価済み	
108-95-2	phenol, pure	フェノール	OECD評価済み	
108-98-5	benzenethiol	チオフェノール	OECD評価予定	
109-06-8	2-methylpyridine	2-メチルピリジン	OECD評価予定	
109-55-7	3-aminopropylidimethylamine	N,N-ジジメチル-3-アミノプロピルアミン	OECD評価済み	
109-59-1	2-isopropoxyethanol	2-(1-メチルエトキシ)エタノール	OECD評価予定	
109-60-4	propyl acetate	酢酸プロピル	OECD評価予定	BASF Corporation
109-66-0	pentane	ペンタン	OECD評価済み	
109-68-2	pent-2-ene	2-ペンテン		
109-70-6	1-bromo-3-chloropropane	1-ブロモ-3-クロロプロパン		
109-83-1	2-methylaminoethanol	2-メチルアミノエタノール	OECD評価予定	BASF Corporation
109-86-4	2-methoxyethanol	2-メトキシエタノール		日本乳化剤(株)
109-89-7	diethylamine	ジエチルアミン	OECD評価予定	BASF Corporation
109-92-2	ethyl vinyl ether	ビニルエチルエーテル	OECD評価予定	BASF AG
109-99-9	tetrahydrofuran	テトラヒドロフラン	OECD評価済み	
110-15-6	succinic acid	コハク酸	USチャレンジ情報収集予定	
110-17-8	fumaric acid	フマル酸	USチャレンジ情報収集予定	
110-19-0	isobutyl acetate	酢酸イソブチル	OECD評価済み	BASF Corporation
110-30-5	N,N'-ethylenedi(stearamide)	エチレン=ビスステアリン酸アמיד(別名エチレンビスステアロアמיד)	OECD評価予定	花王(株)
110-44-1	hexa-2,4-dienoic acid	ソルビン酸		
110-54-3	hexane	ヘキサン	OECD評価予定	住友化学(株)
110-63-4	butane-1,4-diol	1,4-ブタンジオール	OECD評価済み	
110-80-5	2-ethoxyethanol	エチルグリコール	OECD評価予定	
110-82-7	cyclohexane	シクロヘキサン	OECD評価済み	
110-83-8	cyclohexene	シクロヘキセン	OECD評価済み	
110-86-1	pyridine	ピリジン	OECD評価予定	
110-91-8	morpholine	モルホリン	OECD評価予定	BASF Corporation
110-98-5	1,1'-oxydipropan-2-ol	ジプロピレングリコール	OECD評価済み	
111-15-9	2-ethoxyethyl acetate	酢酸2-エトキシエチル(別名エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート)	OECD評価予定	
111-17-1	3,3'-thiodi(propionic acid)	3,3'-チオジプロピオン酸		三菱レイヨン(株)
111-40-0	Bis(2-aminoethyl)amine	N-(2-アミノエチル)-1,2-エタンジアミン(別名ジエチレンジアミン)	OECD評価済み	
111-41-1	2-(2-aminoethylamino)ethanol	N-(2-アミノエチル)-2-アミノエタノール	OECD評価予定	BASF AG
111-42-2	2,2'-iminodiethanol	ジエタノールアミン	OECD評価済み	
111-46-6	2,2'-oxydiethanol	ジエチレングリコール	OECD評価済み	BASF Corporation 三菱化学(株)
111-66-0	oct-1-ene	1-オクテン	OECD評価済み	
111-76-2	2-butoxyethanol	2-ブトキシエタノール	OECD評価済み	
111-77-3	2-(2-methoxyethoxy)ethanol	ジエチレングリコールモノメチルエーテル	OECD評価済み	
111-87-5	octan-1-ol	1-オクタノール	OECD評価予定	花王(株) BASF Corporation
111-90-0	2-(2-ethoxyethoxy)ethanol	エチルジグリコール	OECD評価予定	BASF AG
112-15-2	2-(2-ethoxyethoxy)ethyl acetate	ジエチレングリコールモノエチルエーテルアセテート	OECD評価予定	BASF AG
112-16-3	lauroyl chloride	ラウロイルクロライド		日本油脂(株)
112-18-5	dodecylidimethylamine	N,N-ジメチルドデシルアミン	OECD評価済み	
112-24-3	trientine	N,N-ビス(2-アミノエチル)エチレンジアミン	OECD評価済み	BASF Corporation
112-27-6	2,2'-(ethylenedioxy)diethanol	トリエチレングリコール	OECD評価済み	BASF Corporation 三菱化学(株)
112-30-1	decan-1-ol	1-デカノール	OECD評価予定	花王(株) BASF Corporation 三菱化学(株)
112-34-5	2-(2-butoxyethoxy)ethanol	ジエチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル	OECD評価済み	
112-35-6	2-(2-(2-methoxyethoxy)ethoxy)ethanol	トリエチレングリコールモノメチルエーテル	OECD評価済み	
112-41-4	dodec-1-ene	1-ドデセン	OECD評価済み	
112-53-8	dodecan-1-ol	1-ドデカノール	OECD評価済み	
112-57-2	3,6,9-triazaundecamethylenediamine	テトラエチレンペンタミン	OECD評価済み	東ソー(株) BASF Corporation
112-70-9	tridecan-1-ol	トリスデシルアルコール	OECD評価予定	花王(株) BASF Corporation 三菱化学(株)
112-72-1	tetradecanol	テトラデカノール	OECD評価予定	花王(株) BASF Corporation 三菱化学(株)
112-76-5	stearoyl chloride	ステアロイル=クロリド		
112-80-1	oleic acid, pure	オレイン酸	ICAI情報収集予定	
112-85-6	docosanoic acid	ドコサン酸	OECD評価済み	
112-88-9	1-Octadecene	1-オクタデセン	OECD評価済み	
112-92-5	octadecan-1-ol	1-オクタデカノール	OECD評価済み	

CAS番号	英文名称	(参考)日本語名称	国際的情報収集状況	スポンサー企業等
115-07-1	propene, pure	プロピレン	OECD評価済み	デュボン(株) BASF AG
115-10-6	dimethyl ether	ジメチルエーテル	USチャレンジ情報収集予定	デュボン(株)
115-11-7	2-methylpropene	イソブテン	OECD評価済み	BASF AG
115-77-5	pentaerythritol	ペンタエリトリール	OECD評価済み	
115-86-6	triphenyl phosphate	トリフェニルホスフェート	OECD評価済み	
116-14-3	tetrafluoroethylene	テトラフルオロエチレン	ICCA情報収集予定	旭硝子(株) デュボン(株)
116-15-4	hexafluoropropene	ヘキサフルオロプロピレン	OECD評価済み	
116-37-0	1,1'-isopropylidenebis(p-phenyleneoxy)dipropyl-2-ol	ビスフェノールA ジ(2-ヒドロキシプロピル)エーテル		旭電化工業(株) 三洋化成工業(株) 日本乳花剤(株)
117-81-7	bis(2-ethylhexyl) phthalate	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	OECD評価予定	
118-69-4	2,6-dichlorotoluene	2,6-ジクロロトルエン	OECD評価済み	
118-75-2	tetrachloro-p-benzoquinone	2,3,5,6-テトラクロロベンゾキノン		
118-79-6	2,4,6-tribromophenol	2,4,6-トリブロモフェノール	OECD評価済み	
119-47-1	6,6'-di-tert-butyl-2,2'-methylenedi-p-cresol	2,2'-メチレンビス(6-tert-ブチル-4-メチルフェノール)	OECD評価済み	住友化学(株)
120-12-7	anthracene, pure	アントラセン	OECD評価予定	
120-61-6	dimethyl terephthalate	テレフタル酸ジメチル	OECD評価済み	
120-78-5	di(benzothiazol-2-yl) disulphide	ジ(ベンゾチアゾール-2-yl)ジスルフィド	OECD評価済み	
120-80-9	pyrocatechol	ピロカテコール(別名カテコール)	OECD評価済み	宇部興産(株)
120-92-3	cyclopentanone	シクロペンタン	OECD評価予定	
120-95-6	2,4-di-tert-pentylphenol	2,4-ジ-tert-ペンチルフェノール	USチャレンジ情報収集予定	
121-44-8	triethylamine	トリエチルアミン	OECD評価予定	BASF Corporation
121-91-5	isophthalic acid	イソフタル酸	OECD評価済み	
122-01-0	4-chlorobenzoyl chloride	4-クロロベンゾイルクロリド		
122-14-5	O,O'-Dimethyl-O-(3-methyl-4-nitrophenyl)phosphorothioate	チオリン酸O,O'-ジメチル-O-(3-メチル-4-ニトロフェニル)(別名フェントロチオン又はMEP)		農薬工業会
122-39-4	diphenylamine	ジフェニルアミン	OECD評価予定	
122-99-6	2-phenoxyethanol	エチレングリコールモノフェニルエーテル	OECD評価済み	BASF AG
123-28-4	didodecyl 3,3'-thiodipropionate	ジラウリルチオジプロピオン酸エステル	USチャレンジ情報収集予定	
123-31-9	hydroquinone	ヒドロキノン	OECD評価済み	
123-35-3	7-methyl-3-methyleneocta-1,6-	7-メチル-3-メチレン-1,6-オクタジエン	USチャレンジ情報収集予定	
123-42-2	4-hydroxy-4-methylpentan-2-one	4-ヒドロキシ-4-メチル-2-ペンタン	OECD評価済み	
123-51-3	3-methylbutan-1-ol	イソペンチルアルコール(別名イソアミルアルコール)		
123-54-6	pentane-2,4-dione	アセチルアセトン	OECD評価済み	
123-72-8	butyraldehyde	n-ブチルアルデヒド	OECD評価済み	
123-77-3	C,C'-azodi(formamide)	アゾジカルボキサミド	OECD評価済み	
123-86-4	n-butyl acetate	酢酸ブチル	OECD評価済み	BASF Corporation
123-91-1	1,4-Dioxane	1,4-ジオキサン	OECD評価済み	
124-04-9	adipic acid	アジピン酸	OECD評価済み	住友化学(株)
124-07-2	octanoic acid	オクタン酸	ICCA情報収集予定	
124-09-4	hexamethylenediamine	ヘキサメチレンジアミン	OECD評価済み	BASF AG
124-30-1	octadecylamine	オクタデシルアミン	OECD評価予定	
124-40-3	dimethylamine, in aqueous solution	ジメチルアミン	OECD評価予定	デュボン(株) BASF Corporation 三菱瓦斯化学(株)
124-41-4	sodium methanolate	ソジウムメチラート	ICCA情報収集予定	BASF AG
126-30-7	2,2-dimethylpropane-1,3-diol	2,2-ジメチル-1,3-プロパンジオール	OECD評価済み	
126-58-9	2,2',2''-tetrakis(hydroxymethyl)-3,3'-oxydipropan-1-ol	ジペンタエリスリトール	OECD評価済み	
126-98-7	methacrylonitrile	メタクリロニトリル	OECD評価済み	
127-09-3	sodium acetate	酢酸ナトリウム	USチャレンジ情報収集予定	
127-18-4	tetrachloroethylene	テトラクロロエチレン	OECD評価済み	
127-19-5	N,N-dimethylacetamide	N,N-ジメチルアセトアミド	OECD評価済み	
128-37-0	2,6-di-tert-butyl-p-cresol	2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	OECD評価済み	住友化学(株)
128-39-2	2,6-di-tert-butylphenol	2,6-ジ-tert-ブチルフェノール	OECD評価済み	
131-11-3	dimethyl phthalate	フタル酸ジメチル	USチャレンジ情報収集予定	
131-17-9	diallyl phthalate	フタル酸ジアリルエステル	OECD評価済み	
133-06-2	captan	N-トリクロロメチルチオ-4-シクロヘキセン-1,2-ジカルボキシイミド(別名キャプタン)		
136-51-6	calcium bis(2-ethylhexanoate)	オクチル酸カルシウム	USチャレンジ情報収集予定	
137-08-6	calcium pantothenate, D-form	パントテン酸カルシウム		三菱商事(株)
137-26-8	Tetramethylthiuram disulfide	テトラメチルチウラムジスルフィド(別名チウラム又はチラム)	OECD評価予定	
138-86-3	dipentene, crude	リモネン	USチャレンジ情報収集予定	
139-33-3	disodium dihydrogen ethylenediaminetetraacetate	エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム	OECD評価予定	
140-66-9	4-(1,1,3,3-tetramethylbutyl)phenol	p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェノール	OECD評価済み	
140-88-5	ethyl acrylate	アクリル酸エチル	OECD評価済み	BASF AG
141-02-6	bis(2-ethylhexyl) fumarate	フマル酸ビス(2-エチルヘキシル)		
141-17-3	bis(2-(2-butoxyethoxy)ethyl) adipate	アジピン酸ジ(ブトキシエトキシエチル)ジエステル	USチャレンジ情報収集予定	
141-32-2	butyl acrylate	アクリル酸ブチル	OECD評価済み	BASF AG 三菱化学(株)

CAS番号	英文名称	(参考)日本語名称	国際的情報収集状況	スポンサー企業等
141-43-5	2-aminoethanol	2-アミノエタノール	OECD評価予定	BASF AG
141-53-7	sodium formate	ギ酸ナトリウム	OECD評価予定	BASF AG
141-78-6	ethyl acetate	酢酸エチル	OECD評価済み	協和発酵ケミカル(株) 昭和電工(株)
142-22-3	diallyl 2,2'-oxydiethyl dicarbonate	ジエチレングリコールビス(アリルカーボネート)	USチャレンジ情報収集予定	
142-90-5	dodecyl methacrylate	メタクリル酸ラウリル	OECD評価予定	BASF Corporation
143-07-7	lauric acid, pure	ラウリン酸	ICA情報収集予定	
143-22-6	2-(2-(2-	トリエチレングリコールモノブチルエーテル	OECD評価済み	協和発酵ケミカル(株) BASF AG 三菱化学(株)
147-14-8	tetrabenzo-5,10,15,20-diazaphorphyrinephthalocyanine	ピグメント ブルー - 15	OECD評価済み	
149-57-5	2-ethylhexanoic acid	2-エチルヘキサン酸	OECD評価済み	
151-21-3	sodium dodecyl sulphate	ドデシル硫酸ナトリウム	OECD評価済み	
280-57-9	quinclidine	トリエチレンジアミン	OECD評価予定	東ソー(株)
287-92-3	cyclopentane	シクロペンタン	OECD評価予定	
298-12-4	glyoxylic acid	グリオキシル酸	OECD評価予定	
311-89-7	tris(perfluorobutyl)amine	パーフルオロトリブチルアミン	USチャレンジ情報収集予定	
334-48-5	decanoic acid	デカン酸	ICA情報収集予定	
354-33-6	pentafluoroethane	ペンタフルオロエタン	OECD評価予定	
422-56-0	1,1-dichloro-2,2,3,3,3-pentafluoropropane	3,3-ジクロロ-1,1,1,2,2-ペンタフルオロプロパン(別名HCFC-225ca)		旭硝子(株)
461-58-5	cyanoguanidine	ジシアンジアミド	OECD評価済み	
461-72-3	hydantoin	ヒダントイン		昭和電工(株)
502-44-3	hexan-6-olide	-カプロラク톤	OECD評価済み	
507-55-1	1,3-dichloro-1,1,2,3-pentafluoropropane	1,3-ジクロロ-1,1,2,3-ペンタフルオロプロパン(別名HCFC-225cb)		旭硝子(株)
517-23-7	alpha-acetyl-gamma-butyrolactone	3-アセチル-オキソラン-2-オン		ダイセル化学工業(株)
527-07-1	sodium gluconate	グルコン酸ナトリウム	OECD評価済み	
532-32-1	sodium benzoate	安息香酸ナトリウム	OECD評価済み	
533-74-4	dazomet	2-チオキソ-3,5-ジメチルテトラヒドロ-2H-1,3,5-チアジアジン(別名ダゾメット)		農薬工業会
541-73-1	1,3-dichlorobenzene	m-ジクロロベンゼン	USチャレンジ情報収集予定	
542-18-7	chlorocyclohexane	クロルシクロヘキサン		東シ(株)
542-75-6	1,3-Dichloropropene	1,3-ジクロロプロペン		農薬工業会
542-92-7	cyclopentadiene	シクロペンタジエン		
544-17-2	calcium diformate	ギ酸カルシウム	OECD評価予定	BASF AG
544-63-8	myristic acid, pure	ミスチン酸	ICA情報収集予定	
552-30-7	benzene-1,2,4-tricarboxylic acid 1,2-anhydride	1,2,4-ベンゼントリカルボン酸 1,2-無水物	OECD評価済み	
557-04-0	magnesium distearate, pure	ステアリン酸マグネシウム	ICA情報収集予定	
557-05-1	zinc distearate, pure	ステアリン酸亜鉛	OECD評価予定	
577-11-7	docusate sodium	スルホコハク酸ジ-2-エチルヘキシルナトリウム	USチャレンジ情報収集予定	
584-84-9	4-methyl-m-phenylene diisocyanate	4-メチル-1,3-フェニレン=ジイソシアネート	OECD評価予定	BASF Corporation
585-07-9	tert-butyl methacrylate	tert-ブチル = メタクリレート		三菱レイヨン(株)
585-34-2	3-tert-Butylphenol	3-tert-ブチルフェノール		
585-88-6	4-O-alpha-D-glucopyranosyl-D-glucitol	4- -D-グルコピラニシル-D-ソルビトール		
590-00-1	2,4-Hexadienoic acid, potassium salt	ソルビン酸カリウム		
591-27-5	3-aminophenol	m-アミノフェノール		住友化学(株)
592-41-6	hex-1-ene	1-ヘキセン	OECD評価済み	
603-35-0	triphenylphosphine	トリフェニルホスフィン	OECD評価予定	BASF AG
611-14-3	2-ethyltoluene	2-エチルトルエン		
616-38-6	dimethyl carbonate	炭酸ジメチル	OECD評価済み	宇部興産(株)
626-17-5	benzene-1,3-dicarbonitrile	イソフタロニトリル		
627-83-8	ethylene distearate	エチレングリコールジステアレート	USチャレンジ情報収集予定	
629-11-8	hexane-1,6-diol	1,6-ヘキサンジオール	OECD評価済み	
629-73-2	1-Hexadecene	1-ヘキサデセン	OECD評価済み	
646-06-0	1,3-dioxolane	1,3-ジオキソラン	USチャレンジ情報収集予定	
657-27-2	lysine hydrochloride	L-リジン塩酸塩		
674-82-8	but-3-en-3-olide	ジケテン	USチャレンジ情報収集予定	
681-84-5	Tetramethoxy silane	オルトケイ酸テトラメチル(別名テトラメキシラン)		
691-37-2	4-methylpent-1-ene	4-メチル-1-ペンテン		三井化学(株)
693-23-2	dodecanedioic acid	ドデカン二酸	OECD評価済み	
693-36-7	dioctadecyl 3,3'-thiodipropionate	3,3'-チオジプロピオン酸ジステアリル	USチャレンジ情報収集予定	
693-57-2	12-aminododecanoic acid	12-アミノドデカン酸(別名12-アミノラウリン酸)		宇部興産(株)
763-69-9	ethyl 3-ethoxypropionate	3-エトキシプロピオン酸エチル	USチャレンジ情報収集予定	
793-24-8	N-1,3-dimethylbutyl-N'-phenyl-p-phenylenediamine	N-(1,3-ジメチルブチル)-N'-フェニル-p-フェニレンジアミン	OECD評価済み	
811-97-2	norflurane	1,1,1,2-テトラフルオロエタン		
814-80-2	calcium dilactate	乳酸カルシウム		
818-08-6	dibutyltin oxide	ジブチルスズオキシド	OECD評価予定	
818-61-1	2-hydroxyethyl acrylate	アクリル酸-2-ヒドロキシエチル	OECD評価予定	
822-06-0	hexamethylene diisocyanate	ヘキサメチレンジイソシアネート	OECD評価済み	BASF AG
822-16-2	sodium stearate, pure	ステアリン酸ナトリウム	ICA情報収集予定	

CAS番号	英文名称	(参考)日本語名称	国際的情報収集状況	スポンサー企業等
839-90-7	tris(2-hydroxyethyl)-1,3,5-triazinetrione	1,3,5- トリス (2 - ヒドロキシエチル)イソシアヌル酸	OECD評価済み	四国化成工業(株) BASF AG
868-77-9	2-hydroxyethyl methacrylate	メタクリル酸 - 2 - ヒドロキシエチル	OECD評価済み	三菱瓦斯化学(株)
872-05-9	dec-1-ene	1- デセン	OECD評価済み	
872-50-4	1-methyl-2-pyrrolidone	N- メチル - 2 - ピロリドン	OECD評価予定	BASF AG 三菱化学(株)
873-94-9	3,3,5-trimethylcyclohexan-1-one	3,3,5- トリメチルシクロヘキサノン		
901-44-0	2,2'-isopropylidenebis(p-phenyleneoxy)diethanol	2,2'-ビス[4-(2-ヒドロキシエトキシ)フェニル]プロパン		三洋化成工業(株) 日本乳化剤(株)
919-30-2	3-aminopropyltriethoxysilane	3- アミノプロピルトリエトキシシラン	OECD評価済み	シリコン工業会
934-80-5	4-ethyl-o-xylene	4- エチル - o- キシレン		
939-97-9	4-tert-butylbenzaldehyde	4- tert- ブチルベンズアルデヒド		
941-69-5	N-phenylmaleimide	N- フェニルマレイミド		(株)日本触媒
947-42-2	diphenylsilanediol	ジフェニルシランジオール		
999-97-3	1,1,1,3,3,3-hexamethyldisilazane	1,1,1,3,3,3- ヘキサメチルジシラザン	OECD評価予定	
1112-39-6	dimethoxydimethylsilane	ジメトキシジメチルシラン		
1119-40-0	dimethyl glutarate	グルタル酸ジメチル	USチャレンジ情報収集予定	
1120-36-1	tetradec-1-ene	1- テトラデセン	OECD評価済み	
1163-19-5	Decabromodiphenyl ether	デカブロモジフェニルエーテル	OECD評価済み	
1300-72-7	sodium xylenesulphonate	キシレンスルホン酸ナトリウム	OECD評価予定	
1319-77-3	cresol, pure	クレゾール	OECD評価済み	住友化学(株)
1321-74-0	divinylbenzene, pure	ジビニルベンゼン	OECD評価予定	
1322-98-1	Benzenesulfonic acid, decyl, sodium salt	デシルベンゼンスルホン酸ナトリウム	OECD評価済み	
1328-53-6	C.I. Pigment Green 7	ピグメント グリーン - 7	OECD評価予定	BASF AG
1330-20-7	xylene, mixed isomers, pure	キシレン	OECD評価済み	東ソー(株) 三菱化学(株)
1330-78-5	tris(methylphenyl) phosphate	トリメチルフェニルフォスフェート	USチャレンジ情報収集予定	
1333-16-0	Phenol, methylenebis-	4,4 - ジヒドロキシジフェニルメタン		【BPFコンソーシアム】 三井化学(株) 大日本インキ化学工業(株) 本州化学工業(株)
1333-86-4	Carbon black	カーボンブラック	OECD評価予定	
1338-41-6	sorbitan stearate	ソルビタンモノオクタデカノアート	OECD評価予定	
1338-43-8	sorbitan oleate	ソルビタンオレイン酸モノエステル	USチャレンジ情報収集予定	
1445-45-0	trimethyl orthoacetate	オルト酢酸トリメチル (別名 1,1,1- トリメトキシエタ)		
1459-93-4	dimethyl isophthalate	イソフタル酸ジメチル		大八化学工業(株)
1477-55-0	m-phenylenebis(methylamine)	m-タキシリレンジアミン	OECD評価済み	三菱瓦斯化学(株)
1561-92-8	sodium 2-methylprop-2-ene-1-sulphonate	2- メチル - 2 - プロペン - 1 - スルホン酸ナトリウム		
1592-23-0	calcium distearate, pure	ステアリン酸カルシウム	USチャレンジ情報収集予定	
1599-67-3	1-Docosene	1- ドコセン	USチャレンジ情報収集予定	
1634-04-4	tert-butyl methyl ether	tert- ブチル = メチル = エーテル	OECD評価済み	
1643-20-5	dodecyl dimethylamine oxide	N,N- ジメチルトデシルアミン = N- オキシド	OECD評価予定	花王(株) ライオン・アクトン(株)
1675-54-3	2,2'-[(1-methylethylidene)bis(4,1-phenyleneoxymethylene)]bisoxirane	ビスフェノール A ジグリシジルエーテル	OECD評価予定	
1717-00-6	Ethane, 1,1-dichloro-1-fluoro-	1,1- ジクロロ - 1- フルオロエタン (別名 HCFC - 141b)	OECD評価済み	旭硝子(株) デュボン(株)
1760-24-3	N-(3-(trimethoxysilyl)propyl)ethylenediamine	N- [- トリメトキシシリルプロピル] - N- (- アミノエチル) アミン	OECD評価済み	シリコン工業会
2004-70-8	trans-penta-1,3-diene	トランス - 1,3- ペンタジエン		
2082-79-3	octadecyl 3-(3,5-di-tert-butyl-4-hydroxyphenyl)propionate	3- (4 - ヒドロキシ - 3 - 5 - ジ - tert- ブチルフェニル)プロピオン酸 - n- オクタデシル	OECD評価予定	
2216-51-5	L-menthol	L- メントール	OECD評価済み	
2403-88-5	2,2,6,6-tetramethylpiperidin-4-ol	2,2,6,6, - テトラメチル - 4 - ヒドロキシピペリジン	OECD評価済み	
2409-55-4	2-tert-butyl-p-cresol	2- tert- ブチル - p- クレゾール		
2416-94-6	2,3,6-trimethylphenol	2,3,6- トリメチルフェノール	USチャレンジ情報収集予定	
2420-17-9	5-(4-hydroxyphenyl)imidazolidine-2,4-dione	5- (4- ヒドロキシフェニル)ヒダントイン		
2439-35-2	2-(dimethylamino)ethyl acrylate	アクリル酸ジメチルアミノエチル	OECD評価済み	
2451-62-9	1,3,5-tris(oxiranylmethyl)-1,3,5-triazine-2,4,6(1H,3H,5H)-trione	1,3,5- トリス (2,3- エポキシプロピル) - 1,3,5- トリアジン - 2,4,6(1H,3H,5H)- トリオン (別名 イソシアヌル酸トリグリシジル)		日産化学工業(株)US/HPV参画中
2495-25-2	tridecyl methacrylate	メタクリル酸トリデシル	OECD評価予定	
2517-43-3	3-methoxybutan-1-ol	3- メトキシブタノール		ダイセル化学工業(株)
2530-83-8	[3-(2,3-epoxypropoxy)propyl]trimethoxysilane	- グリシジルオキシプロピルトリメトキシシラン	OECD評価済み	シリコン工業会
2579-20-6	1,3-Cyclohexanedimethanamine	1,3- ビス (アミノメチル)シクロヘキサノン		三菱瓦斯化学(株)
2687-91-4	1-ethylpyrrolidin-2-one	N- エチル - 2 - ピロリドン		
2768-02-7	trimethoxyvinylsilane	ビニルトリメトキシシラン		シリコン工業会
2809-21-4	etidronic acid	1- ヒドロキシエチリデン - 1,1- ジホスホン酸	OECD評価済み	
2837-89-0	1-chloro-1,2,2,2-tetrafluoroethane	2- クロロ - 1,1,1,2- テトラフルオロエタン (別名 HCFC - 124)	OECD評価済み	デュボン(株)
2867-47-2	2-dimethylaminoethyl methacrylate	メタクリル酸 2- (ジメチルアミノ)エチル	OECD評価済み	三菱瓦斯化学(株)
2893-78-9	troclosene sodium	ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム	USチャレンジ情報収集予定	四国化成工業(株)

CAS番号	英文名称	(参考)日本語名称	国際的情報収集状況	スポンサー企業等
3006-82-4	tert-butyl 2-ethylperoxyhexanoate	tert-ブチル = 2-エチルペルオキシヘキサノート	OECD評価予定	
3068-76-6	N-[3-(trimethoxysilyl)propyl]aniline	N-フェニル - -アミノプロピルトリメキシシラン		
3121-61-7	2-methoxyethyl acrylate	2-メトキシエチル = アクリレート		
3147-75-9	2-(2H-benzotriazol-2-yl)-4-(1,1,3,3-tetramethylbutyl)phenol	2-[2-ヒドロキシ-5-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェニル]ベンゾトリアゾール	USチャレンジ情報収集予定	
3302-10-1	3,5,5-trimethylhexanoic acid	3,5,5-トリメチルヘキサノ酸	ICCA情報収集予定	
3319-31-1	tris(2-ethylhexyl) benzene-1,2,4-tricarboxylate	トリメチル酸トリス - 2-エチルヘキシル	OECD評価済み	花王(株)
3327-22-8	(3-chloro-2-hydroxypropyl)trimethylammonium chloride	トリメチル - 3-クロロ - 2-ヒドロキシプロピルアンモニウムクロリド	OECD評価予定	
3452-07-1	1-Eicosene	1-エイコセン	USチャレンジ情報収集予定	
3634-83-1	1,3-bis(isocyanatomethyl)benzene	キシリレンジイソシアネート		三井化学(株)
3699-30-7	potassium diethyldithiocarbamate	ジエチルジチオカルバミド酸カリウム		
3710-84-7	N,N-diethylhydroxylamine	ジエチルヒドロキシルアミン		
3852-09-3	methyl 3-methoxypropionate	3-メトキシプロピオン酸メチル		昭和電工(株) 日本乳化剤(株)
3896-11-5	bumetrizole	2-(2-ヒドロキシ-3-tert-ブチル-5-メチルフェニル)-5-クロロベンゾトリアゾール (別名ブメトリアゾール)		【ブメトリアゾールコンソーシアム】 チル・スベリヤリヤケミカル(株) ケミプロ化成(株) シプロ化成(株) 旭電工業(株) 城北化学工業(株)
3926-62-3	sodium chloroacetate	モノクロロ酢酸ナトリウム	OECD評価済み	
3965-55-7	sodium dimethyl 5-sulphonatoisophthalate	イソフタル酸ジメチル - 5-スルホン酸ナトリウム		小西化学工業(株) 三洋化成工業(株)
4016-22-2	Tetradecanoic acid, 2-sulfo-, 1-methyl ester, sodium salt	テトラデカン酸2-スルホ-1-メチルエステルナトリウム塩		ライオン(株)
4098-71-9	3-isocyanatomethyl-3,5,5-trimethylcyclohexyl isocyanate	3-イソシアナトメチル - 3,5,5-トリメチルシクロヘキシルイソシアネート	OECD評価予定	
4170-30-3	crotonaldehyde	クロトンアルデヒド		昭和電工(株)
4189-44-0	thiourea S,S-dioxide	二酸化チオ尿素	OECD評価済み	
4292-10-8	(carboxymethyl)dimethyl-3-[(1-oxododecyl)amino]propylammonium hydroxide	N-[3-(ドデカノイルアミドプロピル)-N,N-ジメチルアンモニウムカルボキシメチルベタイン	OECD評価予定	
4420-74-0	3-trimethoxysilylpropane-1-thiol	-メルカプトプロピルトリメキシシラン		
4435-53-4	3-methoxybutyl acetate	酢酸3-メトキシブチル		ダイセル化学工業(株)
4457-71-0	3-methylpentane-1,5-diol	3-メチルペンタン - 1,5-ジオール	OECD評価済み	
4461-52-3	methoxymethanol	1-メトキシメタノール	USチャレンジ情報収集予定	
4779-32-2	L-Glutamic acid, N-[(phenylmethoxy)carbonyl]-, 1-ethyl ester, compd. with N-cyclohexylcyclohexanamine (1:1)	L-グルタミン酸, N-[(フェニルメトキシ)カルボニル]-, 1-エチルエステルとN-シクロヘキシルシクロヘキシルアミンの化合物 [1:1]		
5039-78-1	[2-(methacryloyloxy)ethyl]trimethylammonium chloride	2-メタクリロキシエチルトリメチルアンモニウムクロライド	USチャレンジ情報収集予定	
5064-31-3	trisodium nitrilotriacetate	ニトリロ三酢酸ナトリウム	OECD評価予定	
5281-04-9	calcium 3-hydroxy-4-[(4-methyl-2-sulphonatophenyl)azo]-2-naphthoate	ビグメント レッド- 57- 1	OECD評価済み	
5332-73-0	3-methoxypropylamine	3-メトキシプロピルアミン	OECD評価予定	BASF Corporation
5359-04-6	Ethanone, 1-[4-(1-methylethenyl)phenyl]-	p-イソプロベニルアセトフェノン		
5392-40-5	citral	シトラール	OECD評価済み	
5468-75-7	2,2'-[(3,3'-dichloro[1,1'-biphenyl]-4,4'-diyl)bis(azo)]bis[N-(2-methylphenyl)-3-oxobutyramide]	ビグメント エロー - 14		【14コンソーシアム】 東洋インキ製造(株) 大日本インキ化学工業(株) 大日精化学工業(株) 山陽色素(株) 山水色素工業(株) クラリアントジャパン(株) 御国色素(株) 有本化学工業(株) 住化カラー(株) 野間化学工業(株)
5949-29-1	1,2,3-Propanetricarboxylic acid, 2-hydroxy-, monohydrate	クエン酸一水和物	OECD評価済み	
5973-71-7	3,4-dimethylbenzaldehyde	3,4-ジメチルベンズアルデヒド		三菱瓦斯化学(株)
5989-27-5	(R)-p-mentha-1,8-diene	リモネン	USチャレンジ情報収集予定	
6000-44-8	sodium glycinate	アミノ酢酸ナトリウム (別名グリシンナトリウム)		【グリシンコンソーシアム】 有機合成薬品工業(株) (株)エービーアイコーポレーション 昭和電工(株)
6104-30-9	N,N'-(isobutylidene)diurea	1,1-ジウレイドイソブタン	OECD評価済み	三菱化学(株)
6106-21-4	Butanedioic acid, disodium salt, hexahydrate	コハク酸二ナトリウム六水和物	OECD評価済み	
6131-90-4	Acetic acid, sodium salt, trihydrate	酢酸ナトリウム三水和物	USチャレンジ情報収集予定	
6132-04-3	1,2,3-Propanetricarboxylic acid, 2-hydroxy-, trisodium salt, dihydrate	クエン酸三ナトリウム二水和物		
6143-33-5	1,4,4a,9a-Tetrahydro-1,4-methanofluorene	1,4,4a,9a-テトラヒドロ - 1,4-メタノフルオレン		

CAS番号	英文名称	(参考)日本語名称	国際的情報収集状況	スポンサー企業等
6153-56-6	Ethanedioic acid, dihydrate	シウ酸二水和物		宇部興産(株) 三菱商事(株)
6192-52-5	Benzenesulfonic acid, 4-methyl-, monohydrate	p- トルエンスルホン酸一水和物		
6196-95-8	4-(1-phenylethyl)-o-xylene	1-フェニル-1-(3,4-ジメチルフェニル)エタン		
6358-85-6	2,2'-[(3,3'-dichloro[1,1'-biphenyl]-4,4'-diyl)bis(azo)]bis[3-oxo-N-phenylbutyramide]	ビグメント エロー - 12	OECD評価済み	BASF AG
6362-80-7	1,1'-(1,1-dimethyl-3-methylene-1,3-propanediyl)bisbenzene	2,4-ジフェニル-4-メチルペンテン-1		【MSDコンソーシアム】 日本油脂(株) 五井化成(株)
6683-19-8	pentaerythritol tetrakis(3-(3,5-di-tert-butyl-4-	テトラキス[(2-エチルヘキサノイル)オキシ]メチル-1,3-プロパンジイル)ビス(2-エチルヘキサノート)メタン	OECD評価予定	
6842-15-5	1-Propene, tetramer	プロピレン テトラマー		
6869-07-4	Propanenitrile, 2,2'-hydrazobis[2-methyl-	ヒドロビスイソプロチロニトリル		
6915-15-7	malic acid	リンゴ酸	USチャレンジ情報収集予定	
7059-16-7	zinc bis(O,O-diocetyl) bis(dithiophosphate)	ジ(O,O-オクチル)ジチオリン酸亜鉛		
7299-99-2	2,2-bis[[2-ethyl-1-oxohexyl]oxy]methylpropane-1,3-diyl bis(2-ethylhexanoate)	2,2-ビス{(2-エチルヘキサノイル)オキシ}メチル-1,3-プロパンジイル=ビス(2-エチルヘキサノート)(別名ペンタエリスリトール四酢酸エステル)		
7398-69-8	diallyldimethylammonium chloride	ジアリルジメチルアンモニウム塩	USチャレンジ情報収集予定	
7580-85-0	Ethanol, 2-(1,1-dimethylethoxy)-	2-tert-ブトキシエタノール	OECD評価済み	
8005-02-5	C.I. Solvent Black 7	ソルベント ブラック - 7		オリエント化学工業(株)
8013-07-8	Soybean oil, epoxidized	大豆油	OECD評価予定	
8016-11-3	Linseed oil, epoxidized	亜麻仁油	OECD評価予定	
8027-33-6	Alcohols, lanolin	ラノリンアルコール		
10192-32-2	1-Tetracosene	1-テトラコセン	USチャレンジ情報収集予定	
11070-44-3	tetrahydromethylphthalic anhydride	テトラヒドロメチル無水フタル酸	OECD評価済み	日本ゼオン(株) 百立化成工業(株)
11099-07-3	Octadecanoic acid, ester with 1,2,3-propanetriol	オクタデカン酸 1,2,3-ヒドロプロピルエステル (別名ステアリン酸グリセリル)		
12075-68-2	triethylaluminum trichloride	トリエチルアルミニウムトリクロライド	USチャレンジ情報収集予定	
13192-40-0	zinc bis(O,O-di-sec-butyl) bis(dithiophosphate)	ジ(O,O-ジ-sec-ブチル)ジチオリン酸亜鉛		
13195-64-7	diisopropyl malonate	マロン酸ジイソプロピルエステル		
13674-84-5	tris(2-chloro-1-methylethyl) phosphate	トリス(1-クロロ-2-プロピル)=ホスファート	OECD評価済み	
14103-61-8	bis(3,5,5-trimethylhexyl) phthalate	フタル酸ジ(3,5,5-トリメチルヘキシル)		
14643-87-9	zinc acrylate	アクリル酸亜鉛	USチャレンジ情報収集予定	
15163-46-9	sodium o-dodecylbenzenesulphonate	o-ドデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム		
16470-24-9	tetrasodium 4,4'-bis[[4-bis(2-hydroxyethyl)amino]-6-(4-sulphonatoanilino)-1,3,5-triazin-2-yl]amino]stilbene-2,2'-disulphonate]	4,4'-ビス(2-ソジウムスルファニル-4-ジ(ヒドロキシエチル)アミノ-1,3,5-トリアジニル-(6)-アミノ)スチルベン-2,2'-ジスルホン酸ナトリウム	OECD評価済み	
17796-82-6	N-(cyclohexylthio)phthalimide	N-(シクロヘキシルチオ)-フタレイミド	USチャレンジ情報収集予定	
17869-77-1	[(1,1-dimethyl-2-propynyl)oxy]trimethylsilane	(1,1-ジメチル2-プロピニル)オキシトリメチルシラン		
19090-60-9	adipic acid, ammonium salt	アジピン酸アンモニウム		
21539-58-2	sodium N-methyl-N-(1-oxododecyl)-beta-alaninate	N-メチルN-(1-オキソドデシル)-β-アラニン酸ナトリウム		
22042-59-7	Carbamothioic acid, S,S'-[2-(dimethylamino)-1,3-propanediyl] ester, monohydrochloride	1,3-ビス(カルバモイルチオ)-2-(N,N-ジメチルアミノ)プロパン		農薬工業会
22047-49-0	2-ethylhexyl stearate	ステアリン酸 2-エチルヘキシル		三洋化成工業(株) 日本油脂(株)
24634-61-5	potassium (E,E)-hexa-2,4-dienoate	2,4-ヘキサジエン酸カリウム		
24851-98-7	methyl 3-oxo-2-pentylcyclopentaneacetate	メチル(2-ペンチル-3-オクソ-シクロペンチル)アセテート(別名ジヒドロジャスモン酸メチル)		
25013-15-4	vinyltoluene	ビニルトルエン	USチャレンジ情報収集予定	
25103-58-6	tert-dodecanethiol	tert-ドデカンチオール	OECD評価予定	
25154-52-3	nonylphenol	ノニルフェノール	OECD評価済み	
25155-23-1	trixyl phosphate	りん酸トリス(ジメチルフェニル)	USチャレンジ情報収集予定	
25155-30-0	sodium dodecylbenzenesulphonate, pure	ドデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム	OECD評価済み	花王(株)
25167-67-3	butene	ブテン	OECD評価済み	BASF AG
25167-70-8	2,4,4-trimethylpentene	2,4,4-トリメチルペンテン	OECD評価予定	
25265-71-8	oxydiopropanol	ジプロピレングリコール	OECD評価済み	旭硝子(株)
25265-77-4	isobutyric acid, monoester with 2,2,4-trimethylpentane-1,3-diol	2,2,4-トリメチル-3-ヒドロキシペンチルイソブチレート	OECD評価済み	
25321-14-6	Dinitrotoluene	ジニトロトルエン	OECD評価済み	
25321-41-9	xylenesulphonic acid	キシレンスルホン酸		花王クエーカー(株) テイカ(株)
25339-17-7	isodecyl alcohol	イソデシルアルコール	OECD評価予定	協和発酵ケミカル(株)

CAS番号	英文名称	(参考)日本語名称	国際的情報収集状況	スポンサー企業等
				BASF AG
25340-17-4	diethylbenzene	ジエチルベンゼン	USチャレンジ情報収集予定	
25360-10-5	1,1-dimethylheptanethiol	1,1-ジメチルヘプタンチオール	OECD評価予定	
25377-83-7	octene	オクテン	OECD評価済み	
25584-83-2	acrylic acid, monoester with propane-1,2-diol	アクリル酸ヒドロキシプロピルエステル	OECD評価予定	
25973-55-1	2-(2H-benzotriazol-2-yl)-4,6-ditertpentylphenol	2-[2-ヒドロキシ-3,5-ジ-tert-ペンチルフェニル]ベンゾトリアゾール	USチャレンジ情報収集予定	
26444-49-5	diphenyl tolyl phosphate	リン酸クレジリルジフェニル	OECD評価済み	
26447-40-5	methylenediphenyl diisocyanate	ジフェニルメタンジイソシアネート	OECD評価済み	
26471-62-5	m-tolylidene diisocyanate	メチル-1,3-フェニレン=ジイソシアネート(別名m-トリレンジイソシアネート)	OECD評価予定	BASF Corporation
26523-78-4	tris(nonylphenyl) phosphite	トリス(モノニルフェニル)ホスファイト	OECD評価予定	
26748-41-4	tert-butyl peroxyneodecanoate	tert-ブチルパーオキシネオデカノエート	OECD評価予定	
26761-40-0	di-"isodecyl" phthalate	フタル酸ジイソデシル	OECD評価済み	
26761-45-5	2,3-epoxypropyl neodecanoate	2,3-エポキシプロピル = 7,7-ジメチルオクタノエート	USチャレンジ情報収集予定	
26896-20-8	neodecanoic acid	ネオデカン酸	USチャレンジ情報収集予定	
26966-75-6	3(or 4)-methylbenzene-1,2-diamine	ジアミドレエン		
27176-87-0	dodecylbenzenesulphonic acid	ドデシルベンゼンスルホン酸	USチャレンジ情報収集予定	
27215-95-8	nonene	ノネン	OECD評価済み	
27458-92-0	isotridecan-1-ol	1-イソトリデカノール	OECD評価予定	協和発酵ケミカル(株) BASF AG
27458-94-2	isononyl alcohol	イソノニルアルコール	OECD評価予定	協和発酵ケミカル(株) BASF AG
27813-02-1	methacrylic acid, monoester with propane-1,2-diol	メタクリル酸-2-ヒドロキシプロパン-1,2-ジオール	OECD評価予定	
28348-53-0	sodium cumenesulphonate	4-クメンスルホン酸ナトリウム	OECD評価予定	
28510-23-8	2,2-dimethylpropane-1,3-diyl 2-ethylhexanoate	2,2-ジアルキル-1,3-プロパンジオール-2-エチルヘキサン酸エステル(別名2-エチルヘキサン酸ネオペンチルグリコールエステル)		
28519-02-0	disodium dodecyl(sulphonatophenoxy)benzene sulphonate	ドデシルジフェニルオキサイドスルホン酸ナトリウム	USチャレンジ情報収集予定	
28553-12-0	di-"isononyl" phthalate	フタル酸ジイソノニル	OECD評価済み	
28777-98-2	dihydro-3-(octadeceny)furan-2,5-dione	n-オクタデセニルコハク酸無水物		
29590-42-9	isooctyl acrylate	アクリル酸イソオクチル	OECD評価済み	
29806-73-3	2-ethylhexyl palmitate	パルミチン酸-2-エチルヘキシル	USチャレンジ情報収集予定	
30899-62-8	lauric acid, ester with hydroxypropanediyl diacetate	ラウリン酸酢酸ヒドロキシプロパンジイルエステル		理研ビタミ(株)
31566-31-1	stearic acid, monoester with glycerol	ステアリン酸グリセリド	ICCA情報収集予定	
31570-04-4	tris(2,4-ditert-butylphenyl) phosphite	トリス(2,4-ジ-tert-ブチルフェニル)ホスファイト	OECD評価済み	
32588-76-4	N,N'-ethylenebis(3,4,5,6-tetrabromophthalimide)	3,3',4,4',5,5',6,6'-オクタブロモ-N,N'-エチレンジフタルイミド	USチャレンジ情報収集予定	
33703-08-1	diisononyl adipate	アジピン酸ジイソノニル	USチャレンジ情報収集予定	
34590-94-8	(2-methoxymethylethoxy)propanol	(2-メトキシメチルエトキシ)プロパノール	OECD評価済み	
36443-68-2	ethylenebis(oxyethylene) bis[3-(5-tert-butyl-4-hydroxy-m-tolyl)propionate]	3,6-ジオキサオクタメチレン=ビス[3-(3-tert-ブチル-4-ヒドロキシ-5-メチルフェニル)プロピオナート]		
36653-82-4	hexadecan-1-ol	1-ヘキサデカノール	OECD評価予定	花王(株) BASF Corporation 三菱化学(株)
36878-20-3	bis(nonylphenyl)amine	N,N-ビスノニルフェニルアミン	USチャレンジ情報収集予定	
38640-62-9	bis(isopropyl)naphthalene	ジイソプロピルナフタレン		錦商事(株)
40372-72-3	4,4,15,15-tetraethoxy-3,16-dioxo-8,9,10,11-tetrathia-4,15-disilaoctadecane	ビス(3-トリエトキシシリルプロピル)テトラスルフィド		
41317-15-1	4-methoxy-N-phenyl-o-toluidine	4-メトキシ-2-メチルジフェニルアミン		三井化学(株)
42272-70-8	4-pentadecylidene-3-tetradecyloxetan-2-one	4-ペンタデシルリデン-3-テトラデシルオキサタン-2-オン	OECD評価予定	BASF AG
42594-17-2	(octahydro-4,7-methano-1H-indenediyl)bis(methylene) diacrylate	[トリスクロ [5.2.1.0 ^{2,6}]デカン-3,8(又は3,9又は4,8)-ジイルジメチル=ジアクリラー]		
42609-52-9	N-(4-methylphenyl)-N'-(1-methyl-1-phenylethyl)urea	N-(p-トリル)-N-(2-フェニルイソプロピル)尿素		
44992-01-0	[2-(acryloyloxy)ethyl]trimethylammonium chloride	2-(アクリロイルオキシ)エチルトリメチルアンモニウムクロリド	USチャレンジ情報収集予定	
51580-86-0	Sodium dichloroisocyanurate	ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム	USチャレンジ情報収集予定	四国化成工業(株)
52829-07-9	bis(2,2,6,6-tetramethyl-4-piperidyl)sebacate	ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート	OECD評価予定	
53770-52-8	zinc 3,5-bis(alpha-methylbenzyl)salicylate	3,5-ジ(α-メチルベンジル)サリチル酸亜鉛		

CAS番号	英文名称	(参考)日本語名称	国際的情報収集状況	スポンサー企業等
54574-82-2	Benzoic acid, 2-[4-(dibutylamino)-2-hydroxybenzoyl]-	2- [4- (ジブチルアミノ)サリチロイル 安息香酸	USチャレンジ情報収集予定	
56539-66-3	3-methoxy-3-methylbutan-1-ol	3- メチル - 3- メトキシブタノール	OECD評価済み	
61788-44-1	Phenol, styrenated	スチレン酸フェノール	USチャレンジ情報収集予定	
61788-47-4	Fatty acids, coco	ココナツ油	ICA情報収集予定	
61788-76-9	Alkanes, chloro	塩化パラフィン		
61789-40-0	1-Propanaminium, 3-amino-N-(carboxymethyl)-N,N-dimethyl-, N-coco acyl derivs., hydroxides, inner	N- [3- (アルカノイル (C= 15~ 17)アミド)プロピル]- N, N- ジメチル - - カルボン酸ベタイン	OECD評価予定	
61790-37-2	Fatty acids, tallow	牛脂脂肪酸	ICA情報収集予定	
61790-38-3	Fatty acids, tallow, hydrogenated	硬化牛脂脂肪酸	ICA情報収集予定	
61791-39-7	1H-Imidazole-1-ethanol, 4,5-dihydro-, 2-nortall-oil alkyl derivs.	2- アルキル (又はアルケニル, C= 7~ 23)- 1- ヒドロキシエチルイミダゾリン	USチャレンジ情報収集予定	
61898-95-1	methyl 3-(2,2-dichlorovinyl)-2,2-dimethylcyclopropanecarboxylate	メチル = 2- (2, 2- ジクロロビニル)- 3, 3- ジメチル - 1- シクロプロパンカルボキシレート	USチャレンジ情報収集予定	
63449-39-8	Paraffin waxes and Hydrocarbon waxes, chloro	塩化パラフィン	OECD評価予定	
63721-05-1	4-Pentenoic acid, 3,3-dimethyl-, methyl ester	メチル = 3, 3- ジメチル - 4- ペンテノアート	USチャレンジ情報収集予定	
64743-02-8	Alkenes, C>10 alpha-	- アルケン (C > 10)		
64771-71-7	Paraffins (petroleum), normal C>10	石油パラフィン (C > 10)		三菱商事(株)
64771-72-8	Paraffins (petroleum), normal C5-20	石油パラフィン (C = 5~ 20)	OECD評価予定	
67701-02-4	Fatty acids, C14-18	脂肪酸 (C = 4~ 18)	ICA情報収集予定	
67701-05-7	Fatty acids, C8-18 and C18-unsatd.	脂肪酸 (C = 8~ 18)	ICA情報収集予定	
67701-06-8	Fatty acids, C14-18 and C16-18-unsatd.	脂肪酸 (C = 14~ 18)	ICA情報収集予定	
67762-41-8	Alcohols, C10-16	アルコール (C = 10~ 16)	OECD評価予定	花王(株) BASF Corporation 三菱化学(株)
67774-74-7	Benzene, C10-13-alkyl derivs.	n- アルキルベンゼン (C = 10~ 13)	OECD評価済み	
68187-89-3	Acid chlorides, coco	脂肪酸クロライド(別名ヤシ油脂肪酸クロリド)		日本油脂(株)
68410-69-5	Poly(oxy-1,2-ethanediy), alpha-[2-[bis(2-aminoethyl)methylammonium]ethyl]-omega-hydroxy-, N,N'-ditallow acyl derivs., Me sulfates (salts)	ポリ(オキシ- 1, 2- エタンジエチル), - [2- [ビス(2- アミノエチル)メチルアンモニオ エチル], - ヒドロキシ, NN - 牛脂アシル誘導体、メチル硫酸塩		
68411-32-5	Benzenesulfonic acid, dodecyl-, branched	分枝ドデシルベンゼンスルホン酸	USチャレンジ情報収集予定	
68424-16-8	Fatty acids, C14-18 and C16-18-unsatd., calcium salts	不飽和脂肪酸 (C = 14~ 18及びC = 16~ 18)カルシウム塩		
68440-15-3	Fatty acids, palm-oil	パーム油	ICA情報収集予定	
68442-69-3	Benzene, mono-C10-14-alkyl derivs.	n- アルキルベンゼン (C = 10~ 14)	OECD評価済み	
68479-98-1	diethylmethylbenzenediamine	2, 4- ジアミノ - 3, 5- ジエチルトルエン		
68515-34-4	Benzene, mono-C12-14-alkyl derivs., fractionation bottoms, heavy ends	分枝アルキルベンゼン (C = 3~ 36)	ICA情報収集予定	Chem ische Fabrkk
68515-43-5	1,2-Benzenedicarboxylic acid, di-C9-11-branched and linear alkyl esters	フタル酸ジアルキル (C = 9~ 11)	OECD評価済み	BASF AG
68515-58-2	1,2,4-Benzenetricarboxylic acid, mixed branched and linear heptyl and nonyl and undecyl esters	トリメリットリアルキル		大日本インキ化学工業(株)
68515-75-3	Hexanedioic acid, di-C7-9-branched and linear alkyl esters	アジピン酸ジアルキル	USチャレンジ情報収集予定	
68516-18-7	Decene, hydroformylation products	デカノール	OECD評価予定	三菱化学(株)
68527-05-9	Octene, hydroformylation products	オクタノール	OECD評価予定	三菱化学(株)
68551-15-5	Alkanes, C8-10-iso-	イソアルカン (C = 8~ 10)		
68584-22-5	Benzenesulfonic acid, C10-16-alkyl derivs.	直鎖アルキル (C = 6~ 14)ベンゼンスルホン酸及びその塩 (K, Na, Li, Ca)	USチャレンジ情報収集予定	
68648-86-2	Benzene, C4-16-alkyl derivs.	アルキルベンゼン (C = 4~ 16)		
68648-87-3	Benzene, C10-16-alkyl derivs.	分枝アルキルベンゼン (C = 10~ 16)	OECD評価済み	
68784-25-8	Phenol, dodecyl-, sulfurized, carbonates, calcium salts	過塩基性硫化アルキルフェノールカルシウム塩		
68855-24-3	Benzene, C14-30-alkyl derivs.	n- アルキルベンゼン (C = 14~ 30)	ICA情報収集予定	
68855-60-7	Alkenes, C14-20 alpha-	- アルケン (C = 14~ 20)	USチャレンジ情報収集予定	
68938-03-4	Octene, hydroformylation products, low-boiling	オクテノール	USチャレンジ情報収集予定	
70024-69-0	Benzenesulfonic acid, mono-C16-24-alkyl derivs., calcium salts	アルキル (C = 16~ 24)ベンゼンスルホン酸カルシウム	USチャレンジ情報収集予定	
70024-71-4	Benzenesulfonic acid, mono-C16-24-alkyl derivs., calcium salts,	アルキル (C = 16~ 24)ベンゼンスルホン酸カルシウム		
73296-89-6	Sulfuric acid, mono-C12-16-alkyl esters, sodium salts	アルカノール (C = 12~ 16)モノ硫酸エステルナトリウム塩		花王(株) 新日本理化(株)
73347-80-5	disodium 1,4-dihydroanthracene-9,10-diolate	1, 4- ジヒドロ - 9, 10- アントラセンジオールのジナトリウム塩		
75782-86-4	Alcohols, C12-13	アルカノール (C = 12~ 13)	OECD評価予定	BASF Corporation 三菱化学(株)
76123-46-1	Acetic acid, calcium magnesium salt	酢酸カルシウムマグネシウム		
83846-43-9	Benzoic acid, 2-hydroxy-, mono-C>13-alkyl derivs., calcium salts (2:1)	アルキル (C > 13)サリチル酸カルシウム		

CAS番号	英文名称	(参考)日本語名称	国際的情報収集状況	スポンサー企業等
84852-05-1	1,2-Benzenedicarboxylic acid, C8-13-branched and linear alkyl esters	フタル酸ジアルキル (C = 8~ 13)		花王(株)
84852-53-9	1,1'-(ethane-1,2-diy)bis[pentabromobenzene]	1,1 - エチレンビス (ペンタブロモベンゼン)		
84989-41-3	2-Oxetanone, 3-C12-16-alkyl-4-C13-17-alkylidene derivs.	2 - オキシタン - 3 - アルキル (C = 12~ 16) - 4 - アルキリデン (C = 13~ 17)	OECD評価予定	BASF AG
88380-00-1	Dodecanoic acid, sulfophenyl ester, sodium salt	ナトリウム = ドデカノイルオキシベンゼンスルホナート (別名ラウロイルオキシベンゼンスルホン酸ナトリウム)		花王(株)
91744-27-3	Glycerides, castor-oil mono-, di- and tri-	脂肪酸グリセリド		
91844-80-3	Phosphoric acid, C13-15-branched and linear alkyl esters, potassium	アルキル (C = 13~ 15)リン酸エステルカリウム塩		花王(株)
95235-30-6	Phenol, 4-[[4-(1-methylethoxy)phenyl]sulfonyl]-	4 - ヒドロキシフェニル = 4 - イソプロポキシフェニル = スルホン		
97468-13-8	Phosphoric acid, C9-11-branched and linear alkyl esters, potassium	アルキル (C = 9~ 11)リン酸エステルカリウム塩		花王(株)
103429-90-9	3-Methyl-3-methoxy butyl acetate	3 - メトキシ - 3 - メチルブチル = アセタート		(株)クラレ
110615-47-9	D-Glucopyranose, oligomeric, C10-16-alkyl glycosides	アルキル (C = 10~ 16) - D - グルコピラノシド		花王(株)
129188-99-4	Phenol, 4,4'-(3,3,5-trimethylcyclohexylidene)bis-	4,4 - (3,3,5 - トリメチルシクロヘキシリデン)ジフェノール		
139189-30-3	Phosphoric acid, 1,3-phenylene tetrakis(2,6-dimethylphenyl) ester	O, O, O, O - テトラキス (2,6 - ジメチルフェニル) = O, O - m - フェニレン = ビスホスファート		大八化学工業(株)
181028-79-5	Phosphoric trichloride, reaction products with bisphenol A and phenol	- ジフェノキシホスホリル - フェノキシポリ [オキシ - 1,4 - フェニレンイソプロピリデン - 1,4 - フェニレンオキシ (フェノキシホスホリル) 複主成分 (93%以上) とする - ジフェノキシホスホリル - フェノキシポリ [オキシ - 1,4 - フェニレンイソプロピリデン - 1,4 - フェニレンオキシ (フェノキシホスホリル)] と 4 - (p - ヒドロキシ - , - ジメチルベンジル)フェニル = ジフェニル = ホスファートの混合物		【BDPコンソーシアム】 大八化学工業(株) 旭電化工業(株) グレートレイクスケミカル日本(株) アルベマール日本(株)
184530-92-5	poly[oxy[(2-chloro-1-methylethoxy)phosphinylidene]oxy-1,2-ethandiyloxy-1,2-ethandiyloxy], - (2-chloro-1-methylethyl)- - [[bis(2-chloro-1-methylethoxy)phosphinyl]oxy]	ポリ [オキシ [(2 - クロロ - 1 - メチルエトキシ)ホスフィリデン] オキシ - 1,2 - エタンジイルオキシ - 1,2 - エタンジイル] - (2 - クロロ - 1 - メチルエチル) - - [[ビス (2 - クロロ - 1 - メチルエトキシ)ホスフィニル] オキシ]		大八化学工業(株)

既公表物質リスト中の CAS番号 67845-71-0は4016-22-2の誤りであったため修正。

国際的情報収集状況は平成 17年 6月時点のもの。

三井物産(株)においては、スポンサー登録にあたり、現在、取り組み物質を検討中。

(2) 優先情報収集対象物質リスト外の物質のスポンサー登録状況

CAS番号	英文名称	(参考)日本語名称	国際的情報収集状況	スポンサー企業等
117-84-0	1,2-Benzenedicarboxylic acid, dioctyl ester	フタル酸ジ-n-オクチル		花王(株)
4062-78-6	Octadecanoic acid, 2-sulfo-, 1-methyl ester, sodium salt	オクタデカン酸 2 - スルホ - 1 - メチルエステルナトリウム塩		ライオン(株)

OECD/HPVプログラムへの参画状況

参画企業	CAS番号	英文名称	(参考)日本語名称	国際的情報収集状況	
宇部興産(株)	947-04-6	dodecane 12 lactam	ラウリルラクタム	OECD評価済み	
	7446-11-9	sulphur trioxide	三酸化硫黄	OECD評価済み	
	7632-00-0	sodium nitrite	亜硝酸ナトリウム	OECD評価済み	
	7664-93-9	sulfuric acid	硫酸	OECD評価済み	
	7783-20-2	ammonium sulfate	硫酸アンモニウム	OECD評価済み	
花王(株)	139-96-8	Sulfuric acid, monododecyl ester, compd. w/ 2,2',2"-nitrilotriethanol (1:1)	ドデシルアルコールモノ硫酸エステルトリエタノールアミン塩	OECD評価予定	
	142-87-0	sodium decyl sulphate	デカノールモノ硫酸エステルナトリウム塩	OECD評価予定	
	661-19-8	1-Docosanol	1-ドコサノール	OECD評価予定	
	2235-54-3	Sulfuric acid, monododecyl ester, ammonium salts	ドデシルアルコールモノ硫酸エステルアンモニウム塩	OECD評価予定	
	3332-27-2	1-Tetradecanamine, N,N-dimethyl-, N-oxide	N,N-ジメチルテトラデシルアミン=N-オキシド	OECD評価予定	
	63393-82-8	Alcohols, C12-15	アルカノール (C= 12~ 15)	OECD評価予定	
	67762-25-8	Alcohols, C12-18	アルカノール (C= 12~ 18)	OECD評価予定	
	67762-27-0	Alcohols, C16-18	アルカノール (C= 16~ 18)	OECD評価予定	
	67762-30-5	Alcohols, C14-18	アルカノール (C= 14~ 18)	OECD評価予定	
	68081-96-9	Sulfuric acid, mono-C10-16-alkyl esters, ammonium salts	アルキル (C= 10~ 16)ベンゼンスルホン酸ナトリウム	OECD評価予定	
	68411-30-3	C10-13 Alkylbenzene sulfonic acid, sodium salt	アルキル (C= 10~ 13)ベンゼンスルホン酸ナトリウム	OECD評価済み	
	68551-07-5	Alcohols, C8-18	アルカノール (C= 8~ 18)	OECD評価予定	
	68603-15-6	Alcohols, C6-12	アルカノール (C= 6~ 12)	OECD評価予定	
	68855-56-1	Alcohols, C12-16	アルカノール (C= 12~ 16)	OECD評価予定	
	68890-70-0	C12-15 alkyl sulfate, sodium salt	アルカノール (C= 12~ 15)モノ硫酸エステルナトリウム塩	OECD評価予定	
	69669-44-9	C10-14 Alkyl deriv benzene sulfonic acid, sodium salt	アルキル (C= 10~ 14)誘導体ベンゼンスルホン酸ナトリウム	OECD評価済み	
	70592-80-2	Amines, C10-16-alkyldimethyl, N-oxides	アルキル (C= 10~ 16)ジメチルアミン=N-オキシド	OECD評価予定	
	80206-82-2	Alcohols, C12-14	アルカノール (C= 12~ 14)	OECD評価予定	
	協和発酵ケミカル(株)	119-06-2	3,5,5-Trimethylhexanol	3,5,5-トリメチルヘキサノール	OECD評価済み
		3452-97-9	Ditridecylphthalate	ゾトリデシルフタレート	OECD評価済み
(株)クレハ	75-38-7	1,1-difluoroethylene	1,1-ジフルオロエチレン	OECD評価済み	
	1310-73-2	sodium hydroxide	水酸化ナトリウム	OECD評価済み	
	1333-74-0	hydrogen	水素	OECD評価済み	
昭和電工(株)	764-41-0	1,4-dichlorobut-2-ene	1,4-ジクロロ-2-ブテン	OECD評価予定	
	926-57-8	1,3-dichlorobut-2-ene	1,3-ジクロロ-2-ブテン	OECD評価予定	
	1310-73-2	sodium hydroxide	水酸化ナトリウム	OECD評価済み	
	1653-19-6	2,3-dichlorobuta-1,3-diene	2,3-ジクロロブタジエン-1,3	OECD評価予定	
	7664-41-7	Ammonia	アンモニア	OECD評価済み	
	7664-93-9	sulfuric acid	硫酸	OECD評価済み	
新日本理化(株)	111-87-5	1-Octanol	1-オクタノール	OECD評価済み	
	112-30-1	1-Decanol	1-デカノール	OECD評価済み	
	112-72-1	1-Tetradecanol	テトラデカノール	OECD評価済み	
	143-28-2	9-Octadecen-1-ol, (9Z)-	9-オクタデセン-1-オール	OECD評価済み	
	629-96-9	1-Eicosanol	1-エイコサノール	OECD評価予定	
	661-19-8	1-Docosanol	1-ドコサノール	OECD評価済み	
	139-96-8	Sulfuric acid, monododecyl ester, compd. w/ 2,2',2"-nitrilotriethanol (1:1)	ドデシルアルコールモノ硫酸エステルトリエタノールアミン塩	OECD評価予定	
	2235-54-3	Sulfuric acid, monododecyl ester, ammonium salts	ドデシルアルコールモノ硫酸エステルアンモニウム塩	OECD評価予定	
	36653-82-4	1-Hexadecanol	1-ヘキサデカノール	OECD評価予定	
	67762-25-8	Alcohols, C12-18	アルカノール (C= 12~ 18)	OECD評価済み	
	67762-27-0	Alcohols, C16-18	アルカノール (C= 16~ 18)	OECD評価済み	
	67762-30-5	Alcohols, C14-18	アルカノール (C= 14~ 18)	OECD評価済み	
	67762-41-8	Alcohols, C10-16	アルカノール (C= 10~ 16)	OECD評価済み	
	68002-94-8	Alcohols, C16-18 and C18 Unsaturated	アルカノール (C= 16~ 18, C= 18不飽和)	OECD評価予定	
	68081-96-9	Sulfuric acid, mono-C10-16-alkyl esters, ammonium salts	アルキル (C= 10~ 16)ベンゼンスルホン酸ナトリウム	OECD評価済み	
	68155-00-0	Alcohols, C14-18 and C16-18-unsatd.	アルカノール (C= 14~ 18, C= 16~ 18不飽和)	OECD評価予定	
	68333-80-2	Alcohols, C14-16	アルカノール (C= 14~ 16)	OECD評価済み	
	68551-07-5	Alcohols, C8-18	アルカノール (C= 8~ 18)	OECD評価済み	
	68585-47-7	Sulfuric acid, mono-C10-16-alkyl esters, sodium salts	アルカノール (C= 10~ 16)モノ硫酸エステルナトリウム塩	OECD評価済み	
	68603-15-6	Alcohols, C6-12	アルカノール (C= 6~ 12)	OECD評価済み	
	68855-56-1	Alcohols, C12-16	アルカノール (C= 12~ 16)	OECD評価済み	
	68955-19-1	Sulfuric acid, mono-C12-18-alkyl esters, sodium salts	アルカノール (C= 12~ 18)モノ硫酸エステルナトリウム塩	OECD評価済み	

参画企業	CAS番号	英文名称	(参考)日本語名称	国際的情報収集状況
	73296-89-6	C12-16 alkyl sulfate, sodium salt	アルカノール (C= 12~ 16)モノ硫酸エステルナトリウム塩	OECD評価予定
	80206-82-2	Alcohols, C12-14	アルカノール (C= 12~ 14)	OECD評価予定
	85665-26-5	Alcohols, C10-12	アルカノール (C= 10~ 12)	OECD評価予定
	97552-91-5	Alcohols, C18-22	アルカノール (C= 18~ 22)	OECD評価予定
	117875-77-1	Sulfuric acid, mono-C10-16-alkyl esters, compds. with triethanolamine	アルカノール (C= 10~ 16)モノ硫酸エステルトリエタノールアミン塩	OECD評価予定
テイカ(株)	25155-30-0	Dodecylbenzene sulfonic acid, sodium salt	ドデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム	OECD評価済み
	68411-30-3	C10-13 Alkylbenzene sulfonic acid, sodium salt	アルキル (C= 10~ 13)ベンゼンスルホン酸ナトリウム	OECD評価済み
東ソー(株)	140-31-8	2-piperazin-1-ylethylamine	N-(2-アミノエチル)ピペラジン	OECD評価予定
	144-55-8	sodium hydrogencarbonate	重炭酸ナトリウム	OECD評価済み
	760-23-6	3,4-dichlorobut-1-ene	3,4-ジクロロ-1-ブテン	OECD評価済み
	764-41-0	1,4-dichlorobut-2-ene	1,4-ジクロロ-2-ブテン	OECD評価予定
	926-57-8	1,3-dichlorobut-2-ene	1,3-ジクロロ-2-ブテン	OECD評価予定
	1310-73-2	sodium hydroxide	水酸化ナトリウム	OECD評価済み
	1344-00-9	Sodium Aluminium Silicate	アルミケイ酸塩	OECD評価済み
	1653-19-6	2,3-dichlorobuta-1,3-diene	2,3-ジクロロブタジエン-1,3	OECD評価予定
	7647-01-0	hydrogen chloride	塩化水素	OECD評価済み
	7757-82-6	sodium sulphate	無水硫酸ナトリウム	OECD評価済み
	7778-54-3	calcium hypochlorite	次亜塩素酸カルシウム	OECD評価済み
	7782-50-5	chlorine	塩素	OECD評価済み
	10043-52-4	calcium chloride	塩化カルシウム	OECD評価済み
三菱瓦斯化学(株)	36-25-7	m-Toluic acid	m-トリル酸	OECD評価済み
	688-84-6	Methacrylic acid 2-ethylhexyl ester	メタクリル酸 2-エチルヘキシル	OECD評価予定
	3319-31-1	tris(2-ethylhexyl) benzene-1,2,4-tricarboxylate	ベンゼントリカルボン酸トリオクチル	OECD評価済み
ライオン(株)	106-70-7	Caproic acid, methyl ester	カプロン酸メチルエステル	OECD評価予定
	110-42-9	Decanoic acid, methyl ester	カプリン酸メチルエステル	OECD評価予定
	111-11-5	Octanoic acid, methyl ester	カプリル酸メチルエステル	OECD評価予定
	111-82-0	Lauric acid, methyl ester	ラウリン酸メチルエステル	OECD評価予定
	112-39-0	Hexadecanoic acid, methyl ester (Palmitic acid, methyl ester; Methyl palmitate)	パルミチン酸メチルエステル	OECD評価予定
	112-61-8	Octadecanoic acid, methyl ester.	ステアリン酸メチルエステル	OECD評価予定
	112-62-9	Oleic acid, methyl ester	オレイン酸メチルエステル	OECD評価予定
	112-63-0	Linoleic Acid, Methyl Ester	リノール酸メチルエステル	OECD評価予定
	124-10-7	Myristic acid, methyl ester	ミリスチン酸メチルエステル	OECD評価予定
	68411-30-3	Benzenesulfonic acid, C10-13-alkyl derivatives, sodium salts	直鎖アルキル (C10-13)ベンゼンスルホン酸ナトリウム	OECD評価済み
	68937-81-5	Fatty acids ,C18 and C18-unsatd., Me	C18飽和と不飽和メチルエステル	OECD評価予定
	91051-34-2	Fatty acids, palm-oil, Me esters	パーム油メチルエステル	OECD評価予定
	863609-89-6	Sulfonic acids, C14-18-alkane hydroxy and C14-18-alkene, sodium salts	アルファオレフィンスルホン酸ナトリウム	OECD評価予定
	936886-14-7	Sulfonic acids, C14-alkane hydroxy and C14-alkene, sodium salts	アルファオレフィンスルホン酸ナトリウム	OECD評価予定
ライオン・アクト(株)	3332-27-2	Tetradecyldimethylaminoxide	テトラデシルジメチルアミノオキシド	OECD評価予定
	70592-80-2	Amines, C10-16-alkyldimethyl, N-oxides	アルキル (C10-16)ジメチルアミノオキシド	OECD評価予定

平成18年2月10日

環境保健部環境安全課

化学物質環境実態調査の進捗状況について

平成16年度化学物質環境実態調査について

現在、3月2日に開催予定の中央環境審議会化学物質評価専門委員会にて審議をいただくべくとりまとめを行っているところ。(別添1)

平成17年度化学物質環境実態調査の進捗

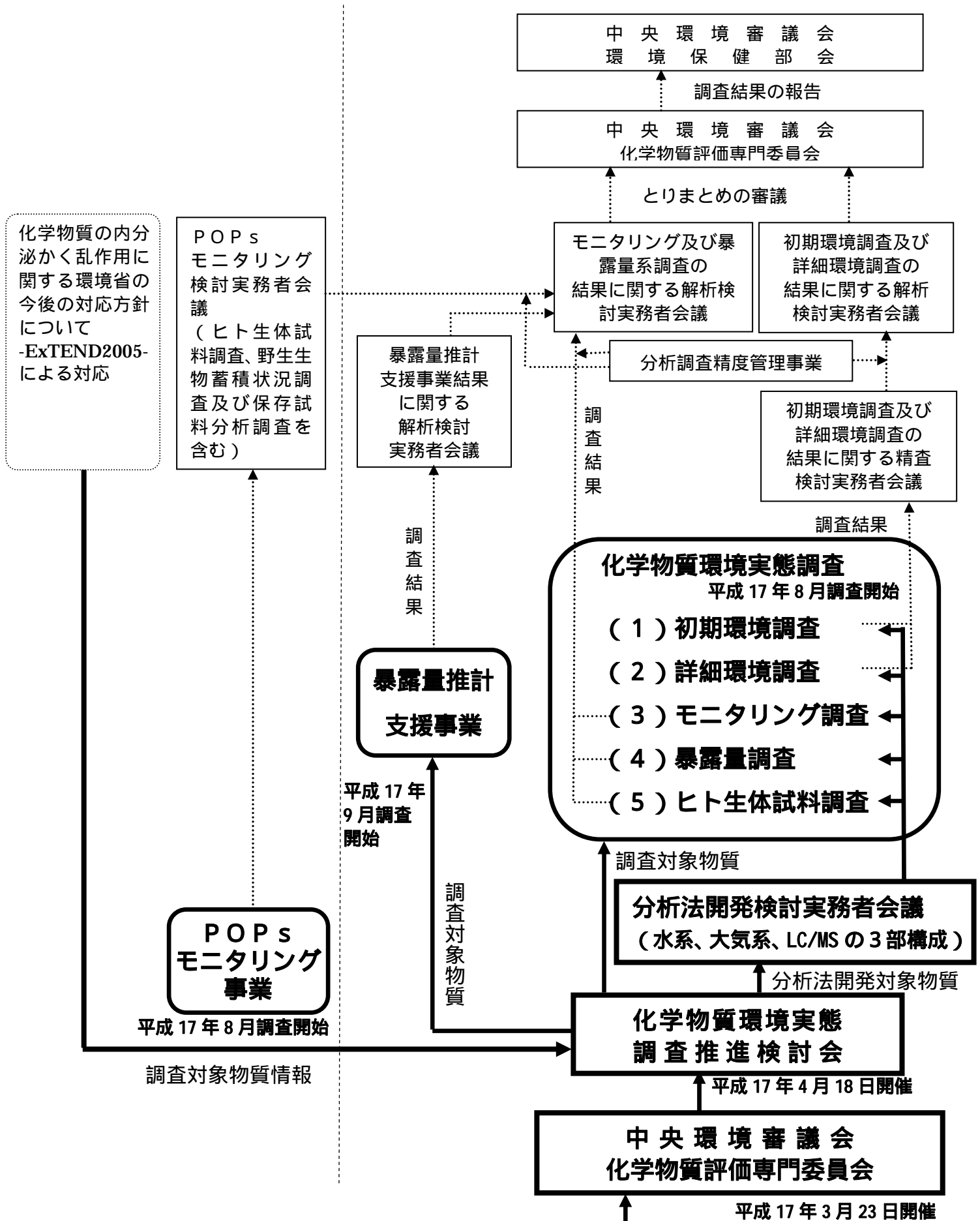
現在、試料採取を始めとした分析調査について、地方自治体環境研究機関、民間分析機関の協力を得ながら、鋭意進めているところ。(別添2)

平成18年度化学物質環境実態調査の対応方針

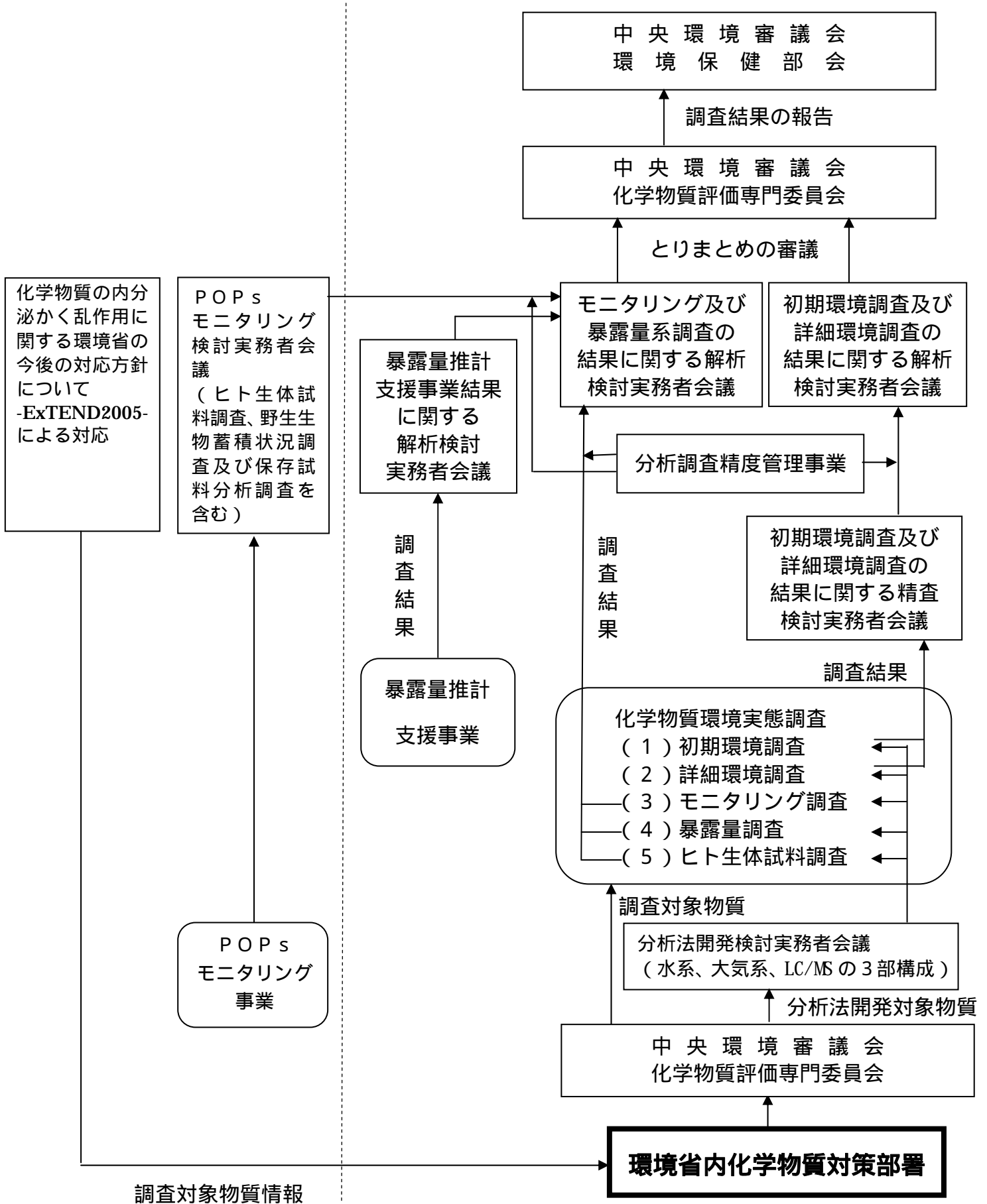
平成18年度調査については、平成17年度調査と同様の規模にて、化学物質関連施策担当部局からの需要に応じて、環境実態調査を行うこととしている。(別添3)

このため、現在、調査候補物質について、分析法の有無等調査の実行可能性の観点から精査しているところであり、平成18年5月末までには、各化学物質の分析担当自治体環境研究機関の分析を確定することを予定している。これにより、より早く環境実態調査に着手することが可能となる。

平成 17 年度化学物質環境実態調査の検討体系



平成 1 8 年度化学物質環境実態調査の検討体系



第3次環境基本計画案 第二部第1章第5節 化学物質の環境リスクの低減

(パブリックコメント用環境基本計画案(平成18年2月3日版))

1 現状と課題

(1) 化学物質の問題の背景

私たちの暮らしは、多くの種類の化学物質を様々な用途に使うことによって成り立っています。化学物質には、製造されてそのまま消費者が使用するもの、製品の中に含まれるもの、製造・消費・廃棄等の過程で排出されるもの、燃焼や環境中での反応等で意図せず生成するもの、元から天然に存在するもの等があります。製造量・存在量にも多寡があり、有害性、環境残留性、生物蓄積性、長距離移動性等の性質も様々です。

このような化学物質の適切な管理には、化学物質に固有の有害性の程度と人や生物への暴露のレベルを考慮し、環境を通じて人や生態系に悪影響を及ぼす可能性(環境リスク)をできるだけ少なくすることが基本となります。しかし、その環境リスクは科学的に完全には解明されてはならず、管理に際して不確実性の中での意思決定が必要となることがあります。

(2) これまでの対策の推移

化学物質の「環境リスク」の概念を打ち出したのは、第一次環境基本計画(平成6年)でした。第二次環境基本計画(平成12年)において、有害性と暴露を考慮し、規制に加え自主的取組等の多様な対策手法を用いて環境リスクを低減するという方向が明示され、その後、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(以下「化学物質審査規制法」とします。)に基づく規制に暴露の観点や動植物の保護の観点が導入されたほか、大気汚染防止法に自主的取組が位置付けられるなど、取組が進められました。その結果、有害大気汚染物質やダイオキシン類の対策等は大きな成果を挙げました。

しかし、化学物質の環境リスクの低減のためには、なお多種多様な課題が残されています。また、今後5年程度を見渡せば、特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(以下「化学物質排出把握管理促進法」とします。)については平成19年以降、化学物質審査規制法について

は平成 21 年以降にそれぞれ法律の施行状況について検討を加え、結果に応じて必要な措置を講ずることとされています。

(3) 有害性、暴露、リスクに関する情報の不足

市場に流通している化学物質について有害性や暴露、環境残留性に関する情報が不足していることが課題として挙げられます。我が国では、化学物質審査規制法に基づいて、新規に製造・輸入が行われる化学物質については事業者が事前に国に届け出る仕組みが整備されています。同法の公布時（昭和 48 年）に既に製造又は輸入が行われていた約 2 万種の既存化学物質については、これまで国が安全性の点検を実施してきました。平成 16 年度までの調査済み又は調査着手済みの既存化学物質の数は、分解性・蓄積性が 1455 物質、人毒性が 275 物質、生態毒性が 438 物質となっています。また、OECD 高生産量化学物質プログラムにおいて、我が国の政府及び化学業界も積極的に参加して安全性点検を進めています。今後、産業界と国が連携して、安全性点検をさらに加速化することが必要になっています。また、化学物質の特性には、免疫系や神経系への影響、次世代への影響の懸念や、食物連鎖を通じた蓄積性、地球規模での長距離移動性等、科学的なメカニズムが十分に解明されておらず、多様なリスクを評価するための実用性の高い試験・評価方法を研究開発することが課題となっているものもあります。

暴露に関する情報も不足しています。製造・輸入量や用途、環境への排出量については、化学物質審査規制法や化学物質排出把握管理促進法に基づき、一部が把握されているのみです。環境中の残留量についても一部の物質がモニタリングされているにすぎず、環境中で検出されてもその発生源や排出経路、人や動植物への暴露経路の特定が困難な場合があります。暴露の把握に当たっては、排出源や排出経路の多様さ、天然由来の化学物質の存在に起因する地域特性についても、十分な考慮が必要です。さらに、製品中に含まれている化学物質の種類・量や、製品の廃棄に伴う排出量も必ずしも十分に把握されていません。

化学物質の有害性や暴露に関する情報は、製造事業者や使用事業者が把握していることもありますが、その情報の関係者間での共有が必ずしも十分ではありません。最終製品に含まれる化学物質についてどのような情報を消費者に提供していくべきかについても課題となっています。

(4) 化学物質の特性等に応じた様々な対策手法の必要性

化学物質は、多様な用途に用いられ、製造・輸入から使用、リサイクル、廃棄に至るライフサイクルの各過程で環境に排出される可能性があり、その有害性や環境中での挙動も一様でないことから、化学物質の特性に応じてライフサイクルの各段階で様々な対策手法を組み合わせる必要があります。

事業者の自主的取組と行政によるチェック、情報公開、基盤整備を組み合わせた柔軟な手法から、製造、使用、排出等の規制に至る様々な手法を駆使し、消費者、事業者等の各主体がリスク低減に向けた行動を取るようになることが課題となっています。

生態系保全に関する化学物質対策は、第二次環境基本計画以降、化学物質審査規制法における規制の導入、農薬の評価手法の見直し、水質環境基準の設定等で進展を見ましたが、評価の対象となっている特定の生物への影響と生態系保全の関係についての考え方、水域以外の生態系の保全のための影響評価の手法、用途・使用形態に応じた管理の考え方等が必ずしも十分に確立しておらず、その発展が必要です。

さらに、アスベスト問題等の経験を踏まえ、国際的な動向の把握や関連情報の共有を通じ、環境リスクを見逃さないような対策を講ずるとともに、情報公開の徹底により、国民の信頼を確保することが重要です。

(5) 「安全」と「安心」のギャップ

化学物質の環境リスクの低減を通じてより安全な社会を実現することに加え、化学物質の安全性についての国民の理解が進み、国民が安心できる社会を実現することも重要な課題です。例えばダイオキシン類や内分泌かく乱作用の問題では、最新の科学的知見に基づいて想定される環境リスクについての情報提供が十分でなく、国民が不安に感じるリスクとの間に、大きな乖離が見られたことがありました。化学物質による環境リスクを完全になくすことは不可能であり、環境リスクに関する情報・知識を関係者が共有し、情報に関する共通の理解と信頼の上に立って、社会的に許容されるリスクについての合意形成を図る必要があります。

(6) 国際的な課題に対する我が国からの情報発信

近年、化学物質対策は国際的な要素が強くなっています。東アジア地域等の中進国では化学物質の製造・使用量が急激に増加しており、適切な化学物質管理手法を確立することが急務となっています。また、国際貿易を通じて世界経済が一体化していく中で、他国における化学物質規制が、化学物質やそれを含む製品を輸出する我が国に及ぼす影響が大きくなってきています。例えば、欧州における製品中の有害物質規制や、事業者による化学物質の安全性評価の義務化等の検討が、我が国の企業の化学物質管理にも大きな影響を与えるようになってきました。さらに、地球規模での、又は国境を越える問題の解決に向け、残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約等、国際的な対策の枠組みの整備が進んでいます。また、化学品の分類及び表示に関する世界調和システム（GHS）の導入も国際的に合意されています。

こうしたグローバル化の流れの中で、他国の動向に受動的に対応するだけでなく、我が国の化学物質管理制度、事業者や国民の取組等の情報発信を積極的に行うとともに、共通の課題への国際協調の下での対応を通じ、国際的な調和が図られた化学物質管理の確立に向けて、国際貢献を進める必要があります。

2 中長期的な目標

以上のような背景を踏まえ、2025年頃の社会において以下の事項が達成されることを目標として、各種の取組を進めていきます。

化学物質の環境リスクの最小化が図られていることが確認できるよう、主要な物質の有害性・暴露に関する必要な知見が、秘密情報に留意しつつ、化学物質のライフサイクルを通じてできる限り共有され、その情報に基づいて科学的な手法で環境リスクが評価されていること。

長期間にわたる極めて深刻な影響又は不可逆的な影響が懸念される問題については、完全な科学的確実性が欠如していることを対策を延期する理由としないとする予防的取組方法の考え方に従って、必要に応じて機動的に対応し、迅速にリスク評価を実施して、その結果が適切に対策に反映されていること。

消費者、事業者、民間団体、行政等の様々な主体が、化学物質の環境リスクについての理解を深め、自らの役割を自覚しながら、リスク低減のための行動を取っていること。

化学物質管理に関する国際協調が進み、事業者の技術開発インセンティブがさらに高まっていること。また、我が国が化学物質の安全性の確保のための国際的な取組に多大な貢献を行っていること。

3 施策の基本的方向

上記の中長期的な目標の達成に向け、以下に示す基本的な方向に沿って対策を進めていきます。

- (1) 環境リスク低減対策の基礎として、科学的な環境リスク評価を進めます。このため、秘密情報の保護に留意しつつ、我が国独自のデータを取得することを含め、化学物質の有害性に関するデータの収集、化学物質の製造量、用途、排出量、排出経路、廃棄方法等の基礎情報の整備、環境残留状況の把握等に積極的に取り組みます。これらの情報を、製造事業者、ユーザー企業、消費者、廃棄物処理事業者等の関係者でできる限り共有します。産学官の研究機関と連携し、研究者の育成を図りつつ、リスク評価、新たなリスク発見のための手法の開発を進めます。
- (2) 科学的なリスク評価、化学物質が国民生活に与える利益及び予防的取組方法の考え方を考慮した上で、化学物質のライフサイクルにわたる環境リスクを最小化し、人の健康及び生態系への被害を未然防止するための取組を進めます。重大な環境リスクが見逃されることのないよう、国内外の新たな知見ないし情報に常に注意を払いながら、多様な問題に応じた様々な対策手法を組み合わせた取組を推進します。総合的な観点から、関係省庁の緊密な連携の下、地方公共団体や事業者、民間団体等と協力し、化学物質管理を推進します。過去の汚染の蓄積等の負の遺産の適正処理を進めます。
- (3) 消費者、事業者、民間団体、行政等の様々な主体が、各々の活動を通じて環境リスクが低減した社会を協力しながら作り上げていくことが可能となるよう、環境リスクの現状やリスク管理の取組についての理解を関係者が共有し、信頼関係を高め、関係者が自ら環境リスクに関する判断をするための基盤を整備します。リスク評価・管理の各段階で情報公開を進め、環境教育、人材育成の取組を進めます。
- (4) 先進国としての責任を踏まえながら、国際協調に基づく環境リスクの評

価、化学物質の適正な管理や地球規模での環境リスクの低減対策に貢献します。化学物質管理のための国際的な枠組・国際標準の構築に向け、我が国の経験と技術を踏まえた積極的な情報発信、国際共同作業、開発途上国への技術支援を進めます。

4 重点的取組事項

(1) 各主体に期待される役割

主体毎に次のような役割が期待されます。

ア 事業者

化学物質の製造、輸入、販売、使用、廃棄等を行う際に、関係法令を遵守するだけでなく、自主的な化学物質の環境リスクの評価・管理、情報提供、地域住民との対話等に取り組むことが期待されます。

イ 国民

入手可能な情報を的確に理解し、自らの生活で使用する化学物質に関する環境への負荷の低減に取り組むことが期待されます。

ウ 国及び地方公共団体

人材育成、社会資本整備や各種の支援策を通じて事業者・国民の取り組みの基盤を整備するとともに、環境リスク低減のための制度の構築・運用に取り組めます。

(2) 科学的な環境リスク評価の推進

平成 20 年（2008 年）の目標年度に向けて、既存化学物質の安全性情報を収集・発信する官民連携既存化学物質安全性情報収集・発信プログラム（通称 JAPAN チャレンジプログラム）を推進します。平成 20 年 4 月以降に進捗状況及び成果を踏まえ、同プログラムの中間評価を行います。また持続可能な開発に関する世界首脳会議における目標を踏まえ、平成 32 年（2020 年）までに有害化学物質によるリスクの最小化を図るべく、構造活性相関等の簡易・迅速な化学物質の安全性評価手法を開発し、人の健康及び生態系に与える影響について科学的知見に基づき評価を行い、適切な管理を促進します。

規制や事業者による自主管理等の対策の有効性評価に資するため、大気、水質、底質、土壌及び生物のモニタリングを進めます。その際、代表的な地点での測定によるスクリーニングから、一般環境や発生源周辺等の濃度分布を経時的に把握するための環境監視等、多段階のモニタリングを必要に応じて計画的に進めます。また、個人情報の保護、試料提供に係る倫理面等に十分配慮しながら、生体試料中の化学物質残留状況を調査します。遡及的な環境分析ができるよう、試料の長期保存を進めます。

暴露の把握に必要な製造量、使用量、用途等に関する情報は、現状では一部の物質について収集されているのみですが、暴露量が多いと見込まれる物質の環境リスク評価に必要な情報を把握することができる方策を検討します。化学物質の製造・使用から、リサイクル、廃棄後の環境への排出、土壌や底質への蓄積も含め、人や動植物への暴露を引き起こす過程（暴露シナリオ）に応じた暴露量の推計手法を整備し、上記の環境モニタリング結果と合わせて、暴露評価を進めます。重要な環境への排出源、排出経路が見落とされないよう、2020年までに、主要な化学物質の製造・輸入から使用・消費・廃棄に至るまでのトータルな流れを把握します。

有害性及び暴露に関する情報を、秘密情報の保護に留意しながら関係者間で幅広く共有し、環境リスクの評価に役立てます。環境リスク評価は、不確実な部分も念頭においたスクリーニング評価に始まり、必要に応じ、リスク管理を視野に入れつつ詳細なリスク評価を行います。

リスク評価を進めるための手法の開発を行います。まず、化学物質による生態系への影響について、水域のみならず、陸域等も含めた生態系の望ましい保全の在り方について検討を進め、天然由来の化学物質も考慮して、評価方法を開発します。また、生態系への影響を早期に発見するため、野生生物の観察等の取組を進めます。

化学物質による人の健康への影響について、評価手法が確立していない免疫系や神経系への影響、内分泌かく乱作用を通じた影響等のさまざまな有害性を評価するための手法の開発を進めます。また、複数の化学物質による低濃度暴露の総合的な影響、同一化学物質の多媒体経由の暴露による影響、妊婦や胎児等の感受性の高い集団への影響、発生源周辺等の暴露量の高い集団への影響等、評価手法が確立していない分野について、評価手法の開発のための研究を進めます。中長期的には、評価手法が確立した分野についての評価をリスク評価・

管理に統合します。

現在の有害性評価手法・測定技術では十分把握できないリスクを特定し解明するための調査研究、トキシコゲノミクス（化学物質による遺伝子レベルでの毒性発現メカニズムの解明や毒性予測を行う方法）等の新たな手法を用いた効率的な有害性評価手法の開発を推進します。

（３）効果的・効率的なリスク管理の推進

既存の排出規制や製造・使用規制等の法制度を確実に履行し、環境基準や指針値が設定されている物質については、発生源周辺の居住地域も含めてそれらが維持・達成されることを目指すとともに、最新の科学的知見の収集に努め、必要に応じ基準・指針値の見直しを行います。残留性有機汚染物質等、重大なリスクが懸念される物質については、環境負荷の低減のため、利用可能な最良の技術（BAT：Best Available Techniques）又は環境のための最良の慣行（BEP：Best Environmental Practices）を用いた対策を推進します。大気、水、土壌等の異なる環境媒体への排出を総合的に削減するための取組について検討します。また、排出規制、化学物質の種類毎に行われる製造・使用管理等の異なる制度間で、情報の共用等の連携を強化します。科学的根拠に基づき、必要に応じ、有害性が類似した物質について包括的な排出削減等の対策を講ずるアプローチの導入を目指します。

国内外のリスク評価の結果等、入手可能な情報を最大限活用し、人の健康や生態系に悪影響を及ぼすおそれのある物質について、製造、使用、排出の制限や自主管理、公的主体による社会資本整備等、多様な手法を駆使したベストミックスによる対策を推進します。その際、化学物質のライフサイクルにわたる環境リスクの低減や予防的取組方法の観点に立つとともに、代替物質の環境リスクも考慮し、様々な暴露・影響の可能性に配慮した総合的な対策を講じます。例えば、閉鎖系で使用され通常は環境への排出がない物質、製造工程で使用され工場から排出される物質、開放系で使用される物質等では暴露の状況は大きく異なるため、物質の使用方法等に応じた環境リスク管理を進めます。

有害化学物質の使用・排出抑制、より安全な代替物質への転換等の事業者の自主的な取組を支援します。このため、取組の参考となる指針の策定、先進的な取組を促進するための環境整備、情報公開・提供による消費・投資行動の誘導等、社会的なインセンティブを付与するための方策を導入します。

ダイオキシン類等の残留性有機汚染物質、水銀等の有害な重金属、各種の発がん物質等、特に懸念すべき物質については、国民の健康の保護だけでなく、地球規模での汚染の低減に資する観点も含め、できる限り環境への排出を抑制します。

過去に製造された有害化学物質や、汚染された土壌等の負の遺産については、汚染者負担の原則を踏まえつつ、土壌汚染対策法等の関係法令による適正な処理等の対応を進めていきます。特に、ダイオキシン類による土壌汚染については、発生源対策が進展した現在も、なお汚染の判明する箇所があることから、早急かつ的確な対策の実施を推進していきます。また、負の遺産を処理するためには大きな費用が必要となることから、土壌汚染対策基金の活用等により、費用負担がネックとならないようにしつつ、対策を推進していきます。

(4) リスクコミュニケーションの推進

環境リスクに関する情報に対する国民の理解と信頼を向上させる観点から、企業等は、自主的に環境についての活動の成果を公表し、社会との対話を実施しているレスポンシブル・ケア等の取組をさらに進める必要があります。これに加えて、化学物質の有害性や製造、使用、排出等の情報が、秘密情報の保護に配慮しながら最大限入手可能なものとなり、第三者による情報の評価や双方向のリスクコミュニケーションが行われるよう支援します。このために、情報提供のための指針の作成、データベースの構築、人材の育成、リスクコミュニケーションの場の提供、国民が知りたい疑問に適切に対応するための必要な研究者を含むネットワークの構築等の取組を進めます。

個々の消費者が商品の選択、使用、廃棄等において、化学物質による環境リスクの低減に役立つ取組を行うことができるよう、商品における化学物質の使用、有害性、環境への配慮についての情報を、表示やデータベースを通じての提供等により、わかりやすい形で入手可能なものとなるよう、条件整備を進めます。

国民が、消費者として、また地域住民として、化学物質の環境リスクに関する情報や対話の場をさらに活用できるようになることを目指し、環境教育を推進します。

(5) 国際的な協調の下での国際的責務の履行と積極的対応

東アジア地域をはじめとする諸外国において化学物質が適正に管理されるようになることは、長距離移動や不適正な輸入を通じた有害化学物質の流入を防ぐ観点から、我が国における環境保全にも資することを踏まえ、開発途上国を中心とした国際協力・国際協調の取組を進めます。具体的には、我が国における環境モニタリング等の経験と技術をいかし、東アジア地域の国々と共同して、広範囲の環境中での化学物質の状況を把握するためのモニタリング、コンピュータモデルによる予測等の国際的な協調を進めます。また、ダイオキシン類の大幅な削減等の経験と技術をいかし、東アジア地域の国々への技術支援等を通じて、国際的な環境リスクの削減を図ります。我が国における化学物質管理の経験と技術をいかし、開発途上国における化学物質管理システム構築への技術的支援を進めます。

化学物質は様々な国で製造・使用されるため、一国の規制・対策が貿易を通じて他国にも影響を及ぼすことを踏まえ、化学物質の評価・管理手法の国際的な調和に向けて貢献します。その際、環境リスクの低減を基本とした我が国の規制・対策の経験がいかせるよう、我が国からの積極的な情報発信を進めます。また、我が国の規制・対策の見直しに当たっては、各国の規制・対策の体系・内容と比較するとともに、国際機関の動向を踏まえ、参考となる点は必要に応じて取り入れます。

有害性情報の収集、リスク評価、試験法の開発等に関する国際的なプログラムに対し、重要なプロジェクトの主導や国際会議の開催等により積極的に貢献しつつ、国際分担による作業を進めます。残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約等の国際条約を着実に履行するとともに、国際的なモニタリングの主導、対象物質の追加の提案等、条約に基づく活動に積極的に取り組みます。地球規模での有害金属対策等の分野で、我が国の経験をいかし、国際的な化学物質管理の枠組み作りに寄与します。

また、化学品の分類及び表示に関する世界調和システムの2008年の実施に向けた取組を進めます。

5 取組推進に向けた指標及び具体的な目標

いくつかの有害化学物質については、環境基準や、環境保全の上で参考とな

る指針値が設定されています。これらの基準・指針値の達成は、化学物質による環境汚染を防止する上で基礎的な目標です。本計画でも、例えば大気環境と水環境の両方で環境基準・指針値が設定されている物質に着目し、これらすべてに係る達成状況を指標の一つとして各種取組の進行管理を図ります。

また、化学物質の有害性情報の収集及びリスク評価の実施は、情報の収集・評価済み物質数等で取組の進捗状況を測ることができます。既存化学物質については、安全性点検実施状況を把握して、取組の進行管理を図ります。

リスク評価については、製造・使用・廃棄の流れの把握を含め、リスク評価の取組が進行し、又は終了している物質数を取組の進捗を測る指標として活用します。

さらに、PRTR (Pollutant Release and Transfer Register : 化学物質排出移動量登録) データ等を用いた化学物質の環境への排出状況は、環境リスク低減のための指標として有意義に活用することができます。現状では、PRTR 制度によりすべての排出源からの排出量や排出経路が正確に把握できているとは言えない状況にあり、また多種類の物質の排出量を総合化する手法等、指標化の手法も確立されていません。PRTR 対象物質のうち、環境基準・指針値が設定されている物質等の環境への排出量を指標とするとともに、今後、PRTR データ等を用いた排出インベントリの構築及び総合的な政策指標の検討に取り組みます。

残留性有機汚染物質（POPs）検討委員会第1回会合の結果について
（お知らせ）

平成17年11月15日（火）

環境省環境保健部環境安全課
課長：上家 和子(内線 6350)
課長補佐：戸田 英作(内線 6353)
課長補佐：神谷 洋一(内線 6356)
担当：吉崎 仁志(内線 6358)

11月7日から11月11日まで、ジュネーブにおいて、残留性有機汚染物質（POPs）に関するストックホルム条約に基づくPOPs検討委員会が開催され、我が国から、北野大 淑徳大学教授が出席しました。会合では、条約の対象物質への追加が提案された5物質について、次回会合までに、対象物質への追加に値する健康・環境影響があるかどうかを検討するための文書（リスクプロファイル）案を作成することが決定されました。今後、リスクプロファイル案の作成に、我が国としても積極的に貢献します。

1. 会議概要

- (1) 日時 11月7日（月）～11日（金）
- (2) 場所 ジュネーブ（スイス）
- (3) 「残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約」第8条に基づき、条約対象物質への追加について検討するためのPOPs検討委員会が設置され、その第1回会合が開催されました。委員会には、北野大 淑徳大学教授を含む31名の専門家が委員となっています。

2. 会議の結果概要

会合では、条約の対象物質への追加が提案された5つの物質について、提出された資料をもとに具体的に検討しました。その結果、提案された5物質すべてについて、リスクの概要をとりまとめた文書（リスクプロファイル）案を作成し、平成18年11月6～10日にジュネーブで開催される次回会合において、条約対象物質への追加に値する人の健康・環境への影響があるかについて検討することとされました。

各物質についてのリスクプロファイル案作成のための作業グループすべてにおいて、北野委員はメンバーになっており、そのうち1物質の作業グループでは座長に指名されております。検討作業には、関係省庁が協力し、データの提供や取りまとめ作業などを行い、科学的・客観的な評価がなされるよう積極的に貢献していきます。

<参考1> 第1回会合で条約の対象物質への追加が議論された物質

物質名	主な用途	提案国	作業グループ議長国
クロルデコン	農薬	欧州委員会	カタール
リンデン	農薬	メキシコ	南アフリカ
ペンタブロモジフェニルエーテル	プラスチック難燃剤	ノルウェー	オーストラリア
ヘキサブロモビフェニル	プラスチック難燃剤	欧州委員会	日本
パーフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	撥水撥油剤、界面活性剤	スウェーデン	カナダ

< 参考 2 > 今後の手続き

- 第 2 回会合(平成 18 年 11 月) 条約対象物質への追加に値する健康・環境への影響の有無について検討
- 第 3 回会合(平成 19 年以降) 社会経済的な情報を考慮し、新規 P O P s へ追加すべきとして締約国会議へ勧告を出すかについて検討
- 締約国会議(平成 20 年以降) 条約対象物質への追加について検討・決定

「国際的な化学物質管理のための戦略的アプローチ」の採択について (お知らせ)

平成 18 年 2 月 7 日 (火)
環境省環境保健部環境安全課
課長：上家 和子(内線 6350)
課長補佐：戸田 英作(内線 6353)
担当：吉崎 仁志(内線 6358)
担当：奥崎 浩享(内線 6352)

2 月 4 日から 6 日まで、アラブ首長国連邦のドバイにおいて、国際化学物質管理会議が開催され、「国際的な化学物質管理のための戦略的アプローチ」(SAICM)が採択されました。

SAICM は、2020 年までに化学物質が健康や環境への影響を最小とする方法で生産・使用されるようにすることを目標とし、科学的なリスク評価に基づくリスク削減、予防的アプローチ、有害化学物質に関する情報の収集と提供、各国における化学物質管理体制の整備、途上国に対する技術協力の推進などを進めることを定めたものです。

我が国では、こうした考え方を、環境基本計画等の政策文書に盛り込むとともに、関係省庁による連絡会議において、SAICM に沿った取組状況のフォローアップを行ってまいります。

1. 会議概要

国際化学物質管理会議

日時：2 月 4 日 (土) ~ 6 日 (月)

場所：ドバイ (アラブ首長国連邦)

主催：国連環境計画 (UNEP)、化学物質の安全性に関する政府間フォーラム (IFCS) 及び化学物質の適正な管理に関する国際機関間プログラム (IOMC)

出席者：世界各国の政府代表、関係国際機関、産業界、非政府機関等

我が国からは、小島敏郎 地球環境審議官のほか、環境省、外務省、経済産業省の担当官が出席。

2. 「国際的な化学物質管理のための戦略的アプローチ」の概要

会合では、「国際的な化学物質管理のための戦略的アプローチ」(SAICM)を構成する「ハイレベル宣言」(ドバイ宣言)と「包括的方針戦略」が採択され、これに関するガイダンス文書として「世界行動計画」がとりまとめられました。文書の仮訳は、環境省ホームページ (<http://www.env.go.jp/chemi/saicm/index.html>) に掲載しています。

(1) ハイレベル宣言 (「ドバイ宣言」)

2020 年までに化学物質が健康や環境への影響を最小とする方法で生産・使用されるようにすることを目標に掲げた、30 項目からなる宣言です。

(2) 包括的方針戦略

SAICM の対象範囲、必要性、目的、財政的事項、原則とアプローチ、実施と進捗の評価について、以下のような事項が定められた文書です。

科学的なリスク評価・管理手法に基づく、化学物質の生産から消費、廃棄に至るライフサイクルにわたるリスクの削減

完全な科学的知見が欠如していることを対策延期の理由としないとする、予防的取組方法の考え方

有害な化学物質について、健康・環境への影響などの情報を整備し、関係者に提供すること

各国において、化学物質管理に関わる分野横断的な体制を整備すること

「クイックスタートプログラム」基金を UNEP に設立するなど、開発途上国の能力向上のための国際的支援

(3) 世界行動計画

SAICM の目的を達成するために関係者がとりうる行動についてのガイダンス文書として、273 の行動項目がリストアップされています。

3. 今後の予定

SAICM は、2 月 7 日から 9 日にドバイで開催される国連環境計画 (UNEP) 特別管理理事会に提出され、UNEP としてこれを承認することが予定されています。また、世界保健機関 (WHO) や国際労働機構 (ILO) などの関連国際機関にも、同様に承認のため提出されます。今後、SAICM のフォローアップのため、国際化学物質管理会議が 2009 年、2012 年、2015 年、2020 年に開催されます。

我が国としては、SAICM の考え方を環境基本計画等の政策文書に位置づけるとともに、関係省庁による連絡会議において、SAICM に沿った取組の状況についてフォローアップを行うこととしています。また、こうした取組に当たって産業界や市民団体とも協力していくため、2 月 21 日に開催予定の第 17 回化学物質と環境に関する円卓会議において、SAICM を受けた今後の化学物質対策について意見交換を行う予定です。

さらに、東アジア POPs モニタリング事業や、化学物質管理に関する技術協力等を通じ、アジア太平洋地域における化学物質管理に関する取組を支援していく予定です。

環境省における毒ガス問題への最近の取組状況について

全般	茨城県神栖市		神奈川県寒川町・平塚市 千葉県習志野(習志野市、 船橋市、八千代市)	B/C 事案等
	健康影響に係る緊急措置等	汚染源調査		
<p>・15年 6月 6日 茨城県神栖町における有機ヒ素化合物汚染等への緊急対応策について」閣議了解。</p> <p>・15年 12月 16日 国内における毒ガス弾等に関する今後の対応方針について」閣議決定。</p> <p>・15年 12月 17日 第 1回国内における毒ガス弾等に関する関係省庁連絡会議開催。毒ガス情報センター発足。</p> <p>【最近の状況】</p> <p>・18年 2月 8日 平成 17 年度第 5回 国内における毒ガス弾等に関する総合調査検討会 開催 (平成 16 年度は 12 回開催)。</p> <p>・17年 7月 7日 第 6回国内における毒ガス弾等に関する関係省庁連絡会議幹事会開催 (第 1回 1/28 第 2 回 3/16、第 3 回 4/26、第 4 回 6/23、第 5 回 11/15)。</p>	<p>・15年 3月 飲用井戸から環境基準の 450 倍のヒ素検出(通称「A井戸」)、旧軍の毒ガス由来の可能性が高い有機ヒ素(ジフェニルアルシシン酸)と判明。住民に健康影響。西方の井戸からも検出。</p> <p>・15年 3月 21日 ヒ素水質基準超過飲用井戸の飲用自粛を要請及び上水道への転換を促進。</p> <p>・15年 6月 6日 健康被害に係る緊急措置事業要綱を取りまとめ。</p> <p>・15年 6月 30日 申請の受付開始</p> <p>・16年 2月 25日 A・B地区を中心とした地域内での飲水中止を要請。</p> <p>・16年 9月 16日 神栖産米からジフェニルアルシシン酸検出。</p> <p>・16年 12月 14日 ジフェニルアルシシン酸検出米から、新たな物質であるフェニルメチルアルシシン酸を検出。</p> <p>【最近の状況】</p> <p>・17年 5月 10日 ジフェニルアルシシン酸及びフェニルメチルアルシシン酸が検出された 15 年産米を常食していた者の生体試料からフェニルメチルアルシシン酸を検出。現在、フェニルメチルアルシシン酸の毒性評価、生体試料からフェニルメチルアルシシン酸が検出された者に対する健康診査を実施中。</p> <p>緊急措置事業の状況 申請者 545名 医療手帳対象者 135名</p>	<p>・15年 5月～ <A 地区> 物理探査、ボーリング調査等を実施。A井戸周辺 3カ所で極めて高濃度の有機ヒ素を検出。 A井戸から南東 90m の地点で高濃度のジフェニルアルシシン酸検出。掘削調査を実施し、高濃度のジフェニルアルシシン酸を含むコンクリート様の塊を発見(17年 1月)。コンクリート様の塊を除去し、モニタリング調査等を継続中。</p> <p><B 地区> 11月から広範な井戸水調査等を実施し、地下水汚染の拡大がないこと等を確認。モニタリング調査を継続中。</p> <p>【最近の状況】</p> <p>・17年 6月 29日 これまでの調査結果を取りまとめた「茨城県神栖町における汚染メカニズム解明のための調査 中間報告書」を公表。コンクリート様の塊が神栖地域の地下水汚染の汚染源である可能性が高いとされた。</p> <p>・18年 2月 8日 掘削調査で除去した汚染土壌等について神栖市内の廃棄物処理施設で焼却処理することは技術的に可能であるとの評価。本格処理の前提となる確認試験の実施に向けて住民説明会を開催。</p>	<p>・14 年 9月 寒川町のさがみ縦貫道路建設現場で作業員が旧軍毒ガスに被災。</p> <p>・15年 4月 平塚市の地方合同庁舎建設現場土壌から毒ガス成分が検出。</p> <p>・15年 11月 全国調査結果に基づき、習志野の事案を A 事案に分類。いずれも国有地・直轄地の場合は、所管省庁が調査等を実施し、その他の地域は環境省が対応。</p> <p>平成 15 年～ 16 年度 環境調査で地下水、大気、物理探査、土壌、表層ガス調査、不審物確認調査を実施。</p> <p>【最近の状況】</p> <p>・17年 4月 20日 環境調査の結果、寒川・習志野では全ての調査で毒ガス成分を検出せず、現状においては日常生活を行う上で危険性がないことを確認。 平塚では、一部の地下水及び一部の土壌からジフェニルアルシシン酸等の有機ヒ素化合物が検出されたため、地下水モニタリング等を継続。習志野では、自衛隊習志野演習場を習志野事案に追加し、防衛庁と連携して環境調査を実施。</p>	<p>・15年 6月末～ 7月中旬 各省庁、都道府県等へ依頼。</p> <p>・15年 8月末 情報提供締切。500 件余りの情報が提供。</p> <p>・15年 11月 28日 調査結果を公表。既に判明しているもの以外に切迫した事案はなかったが、138 に整理した事案を陸域 4 分類(A～D事案)と水域に分類。</p> <p>・16年 2月 4日 都道府県等へ情報収集のため、B/C 事案を中心に追加的情報収集を依頼。</p> <p>・17年 3月 25日 BC事案のほか、その後情報収集により新規に判明した事案を含め、これまで収集された情報等を集約・評価。17年度において環境調査等の対応が必要な事案(10事案)などを決定。</p> <p>【最近の状況】</p> <p>・17年 6月 29日 環境調査等の対応が必要とされた事案(10事案：参照)について、環境調査の方法など今後の対応方針を決定。 浜名湖周辺、留萌市、榛東村、千葉市、新宿区、横須賀市、阿波島、大久野島、米沢市、都城市の各事案</p>